

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-5

< 第12週 > インフルエンザの定点当たり報告数は減少した / その他最新動向



注目すべき感染症
P.6-9

< 百日咳 >
第12週の報告数は87例であり、前週よりもやや減少がみられたものの、2000年以降では最も報告数の多かった2008年を上回った状態が続いている



病原体情報
P.10-13

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン



速報
P.14-20

A型肝炎 - 2006～2008年



海外感染症情報
P.21-22

髄膜炎菌感染症:アフリカの髄膜炎ベルトにおける状況 / 鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況



感染症の話
P.23

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(12週)
P.24-29



12週のデータ
P.30-42



発生動向総覧

2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

< 第12週コメント > 3月25日集計分

全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核266例

3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症12例(有症者5例)

感染地域: 国内11例、国内・国外不明1例

国内の感染地域: 兵庫県2例、広島県2例、東京都1例、静岡県1例、大阪府1例、京都府1例、国内(都道府県不明)3例

年齢群: 1歳(1例)、2歳(1例)、10代(2例)、20代(4例)、30代(2例)、50代(1例)、60代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT2(6例)、O157 VT1・VT2(2例)、O55 VT1(1例)、O91 VT1(1例)、その他・不明(2例)

累積報告数: 174例(有症者115例、うちHUS 6例)

腸チフス1例

感染地域: インドネシア

パラチフス1例

感染地域: インドネシア

4類感染症

A型肝炎1例

感染地域: 兵庫県

レジオネラ症6例(肺炎型6例)

感染地域: 山形県1例、三重県1例、和歌山県1例、岡山県1例、国内(都道府県不明)2例(うち1例温泉)

年齢群: 60代(2例)、70代(3例)、80代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢9例(腸管アメーバ症6例(うち1例死亡)、腸管外アメーバ症3例(うち1例死亡))

感染地域: 福島県1例、茨城県1例、神奈川県1例、国内(都道府県不明)6例

感染経路: 性的接触5例(異性間1例、同性間3例)、異性間・同性間不明1例、不明4例

ウイルス性肝炎1例

C型_感染経路: 針刺し

急性脳炎2例

A型インフルエンザウイルス1例_年齢群: 2歳

B型インフルエンザウイルス1例_年齢群: 4歳

クロイツフェルト・ヤコブ病1例

孤発性プリオン病古典型

劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

年齢群: 60代

後天性免疫不全症候群14例(AIDS 5例、無症候9例)

感染地域: 国内13例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触12例(異性間2例、同性間7例、異性/同性間2例、異性間・同性間不明1例)、不明2例

ジアルジア症1例 感染地域: 大阪府

梅毒8例(早期顕症11期2例、晩期顕症1例、無症候5例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例

遺伝子型: *VanA*__菌検出検体: 皮下膿

風しん1例(検査診断例)

感染地域: 福岡県

年齢群: 6歳

麻疹13例(麻疹(検査診断例3例、臨床診断例7例)、修飾麻疹(検査診断例)3例)

感染地域: 国内13例

国内の感染地域: 東京都3例、大阪府2例、栃木県1例、千葉県1例、神奈川県1例、岐阜県1例、愛知県1例、兵庫県1例、岡山県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 0歳(3例)、1歳(2例)、4歳(1例)、10~14歳(1例)、15~19歳(1例)、30~34歳(1例)、35~39歳(4例)

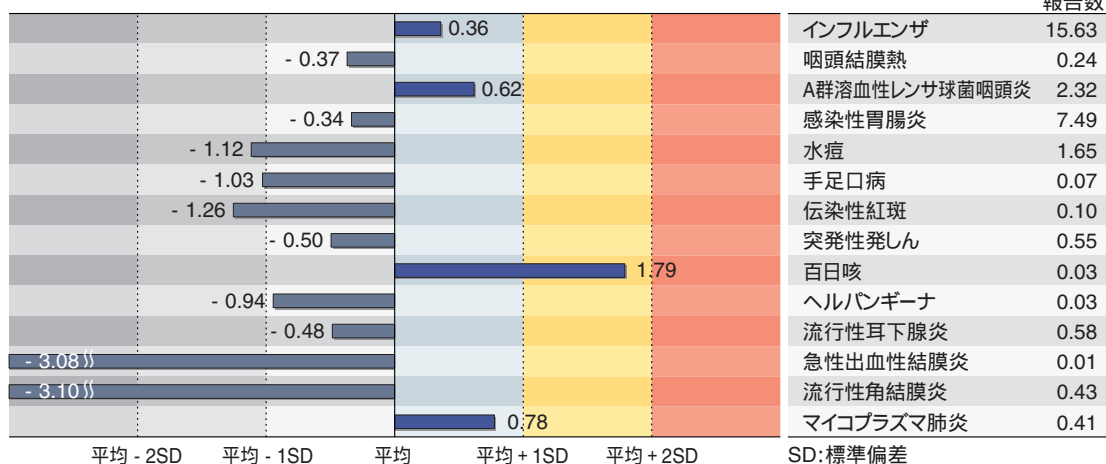
累積報告数: 182例(麻疹(検査診断例56例、臨床診断例93例)、修飾麻疹(検査診断例33例))

(補)他に髄膜炎菌性髄膜炎1例の報告があったが削除予定。また、2009年第11週までに診断されたものの報告遅れとして、細菌性赤痢4例(感染地域: 岡山県2例、インドネシア1例、エジプト1例)、E型肝炎1例(感染地域: 静岡県、感染源: 鹿生肉)、急性脳炎3例(病原体不明3例_2歳(1例)、10代(1例)、30代(1例))、風しん1例(臨床診断例、感染地域: 三重県、年齢群: 7歳)などの報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第12週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は減少した。都道府県別では山形県(41.8)、宮城県(37.0)、新潟県(28.8)、石川県(27.2)、鹿児島県(26.9)、富山県(25.0)、秋田県(24.8)、宮崎県(24.8)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症の報告数は400例と減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約79%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では北海道(0.89)、岐阜県(0.62)、鹿児島県(0.55)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では新潟県(5.0)、富山県(4.5)、北海道(4.2)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(18.5)、宮崎県(13.9)、三重県(12.4)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では沖縄県(4.2)、宮崎県(3.2)、山形県(3.0)、福井県(3.0)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では青森県(0.55)、愛知県(0.21)、滋賀県(0.15)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は第9週以降増加が続いている。都道府県別では山梨県(0.42)、山口県(0.32)、東京都(0.26)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では栃木県(0.15)、福岡県(0.12)、北海道(0.08)が多い。

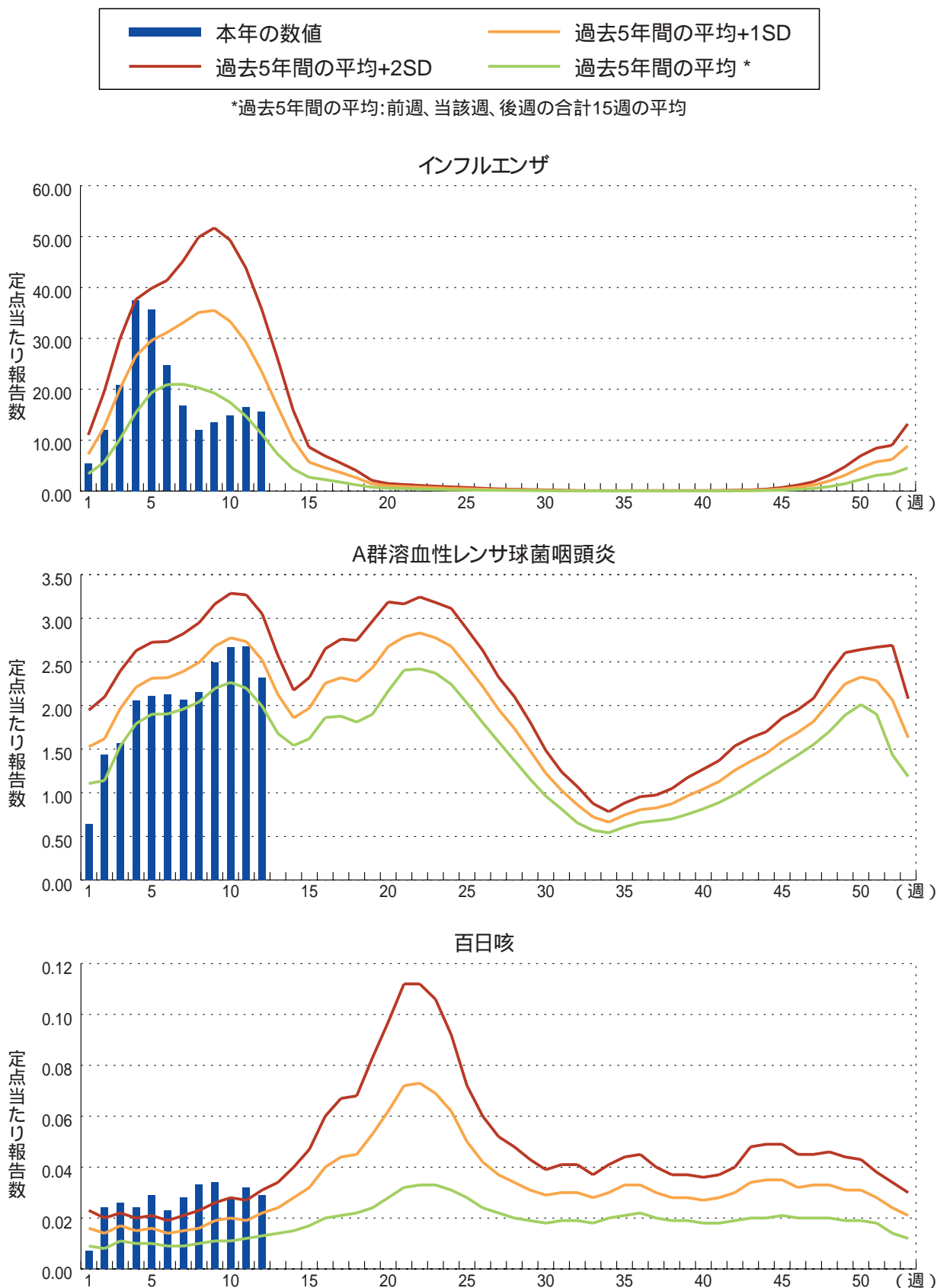
ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第9週以降増加が続いている。都道府県別では山口県(0.22)、熊本県(0.21)、島根県(0.13)が多い。

流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では佐賀県(2.61)、高知県(2.60)、長崎県(2.25)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第9週以降増加が続いている。都道府県別では沖縄県(3.29)、静岡県(1.70)、宮城県(1.58)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1～12週)
 青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。





注目すべき感染症

百日咳

百日咳は、好気性のグラム陰性桿菌である百日咳菌(*Bordetella pertussis*)の感染を原因とする急性の呼吸器感染症である。特有のけいれん性の咳発作(痙咳発作)を特徴としており、母親からの移行抗体が有効に働かないために乳児期早期から罹患する可能性があり、ことに百日咳(P)ワクチンを含んだDPT三種混合ワクチンを接種していない生後6カ月以下の乳児が罹患した場合は、未だに死に至る危険性がある疾患である。

百日咳はこれまで乳幼児を中心とした小児で流行する疾患とされてきたが、ワクチンの開発・普及と乳児期の接種率の上昇によって、発生報告数は大きく減少した。だが最近では小児科定点報告疾患であるにもかかわらず20歳以上の成人例の報告数が年々増加してくると共に、発生報告数そのものも増加に転じている。2008年の年間の累積報告数は6,749例と2000年以降では最多であり、小児科定点からの報告ではあるものの、20歳以上の報告割合は36.7%に達した。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告数に基づいて百日咳の患者発生状況の分析を行っている。2009年第12週の週別の報告数は87例(定点当たり報告数0.03)であり、前週よりやや減少がみられたものの、2000年以降では最も報告数の多かった2008年を上回った状態が続いている(図1)。都道府県別では福岡県14例、北海道12例、千葉県8例、栃木県7例、神奈川県6例、広島県5例の順となっている(図2)。第1~12週の累積報告数は953例であり、2000年以降の同時期までの累積報告数と比較しても、これまで最も多かった2008年の累積報告数(732例)を上回っている(図3)。都道府県別にみると、千葉県114例、福岡県111例、北

図1. 百日咳の年別・週別発生状況(1999 ~ 2009年第12週)

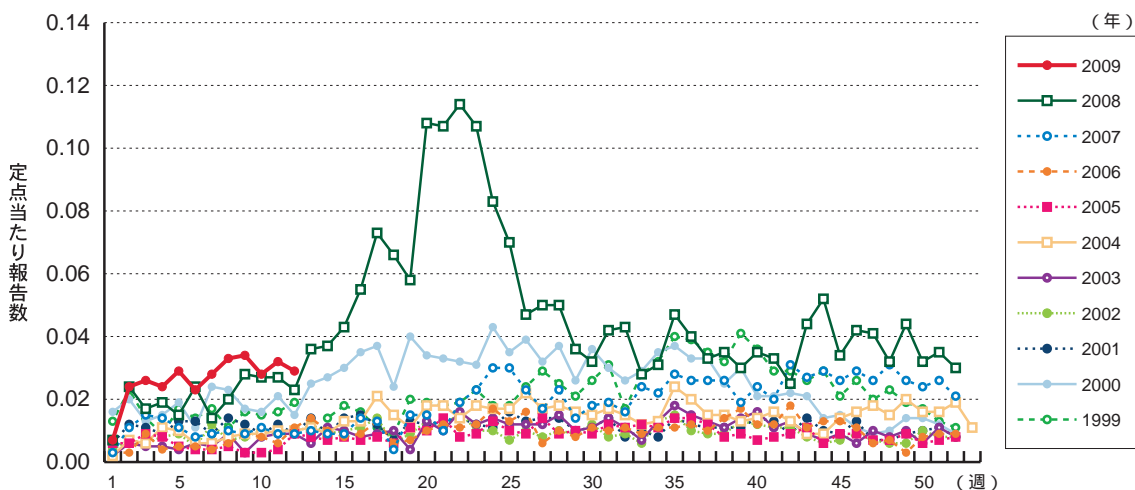


図2. 百日咳の都道府県別報告状況(2009年第12週)

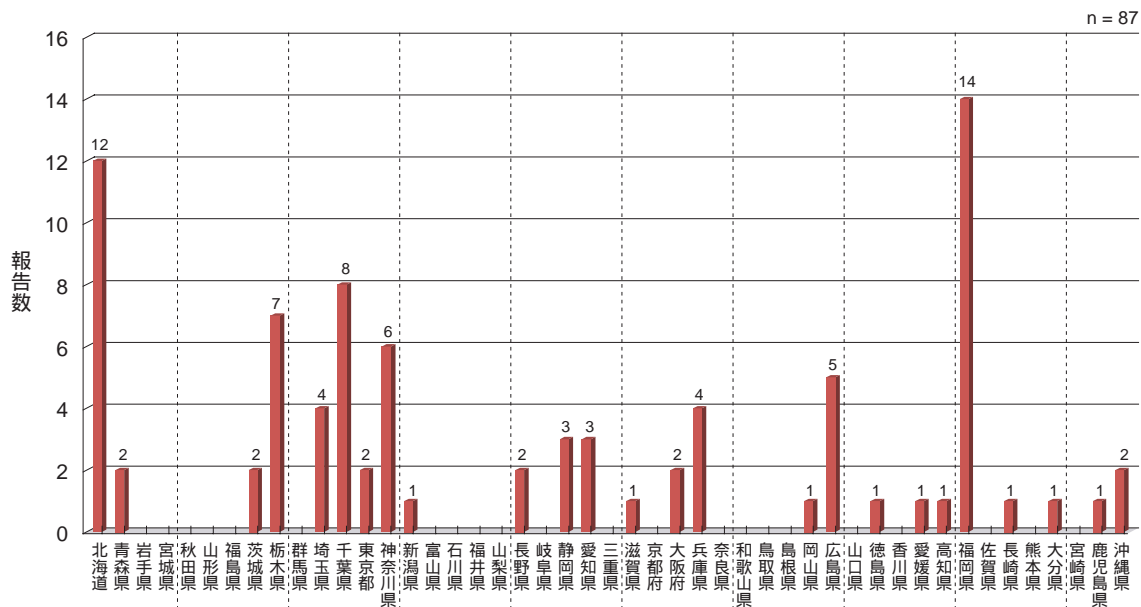
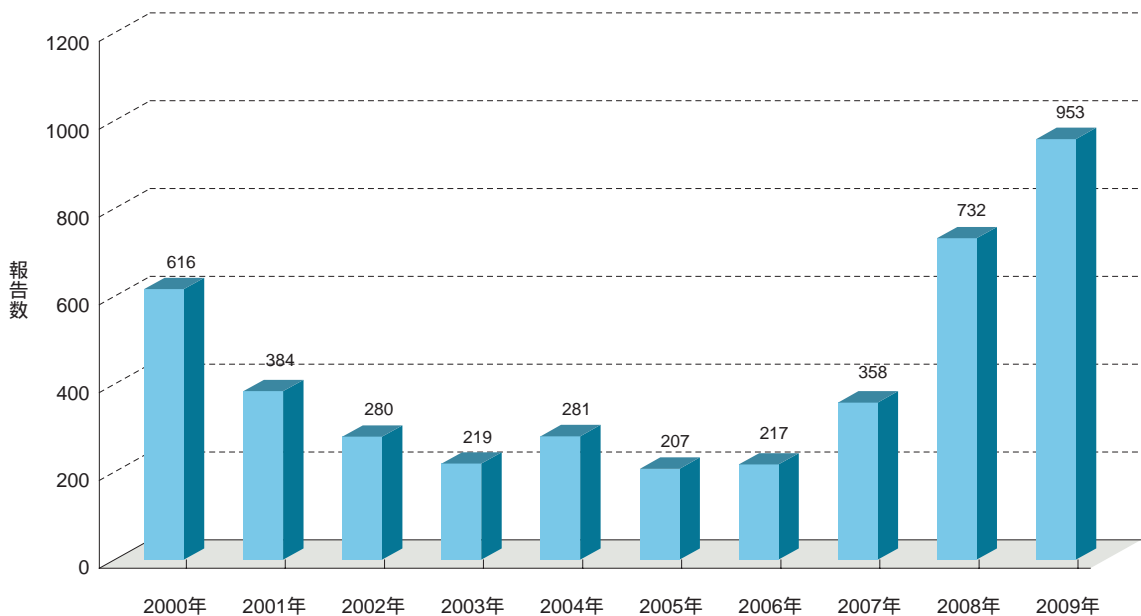


図3. 百日咳の第1 ~ 12週の累積報告数年別推移(2000年 ~ 2009年)



海道80例、大阪府47例、東京都46例、栃木県44例の順となっている(図4)。2000 ~ 2009年まで(2009年は第12週まで)の年間の累積報告数の年齢別割合をみると、0歳児、1歳児を中心とした乳幼児からの報告割合は年々低下がみられている一方で、小児科定点からの報告ではあるものの、20歳以上の報告割合は年々増加しており、2009年は12週までの報告ではあるが、20歳以上の割合は38.0%にまで達している(図5、図6)。

図4. 百日咳の都道府県別累積報告状況(2009年第1 ~ 12週)

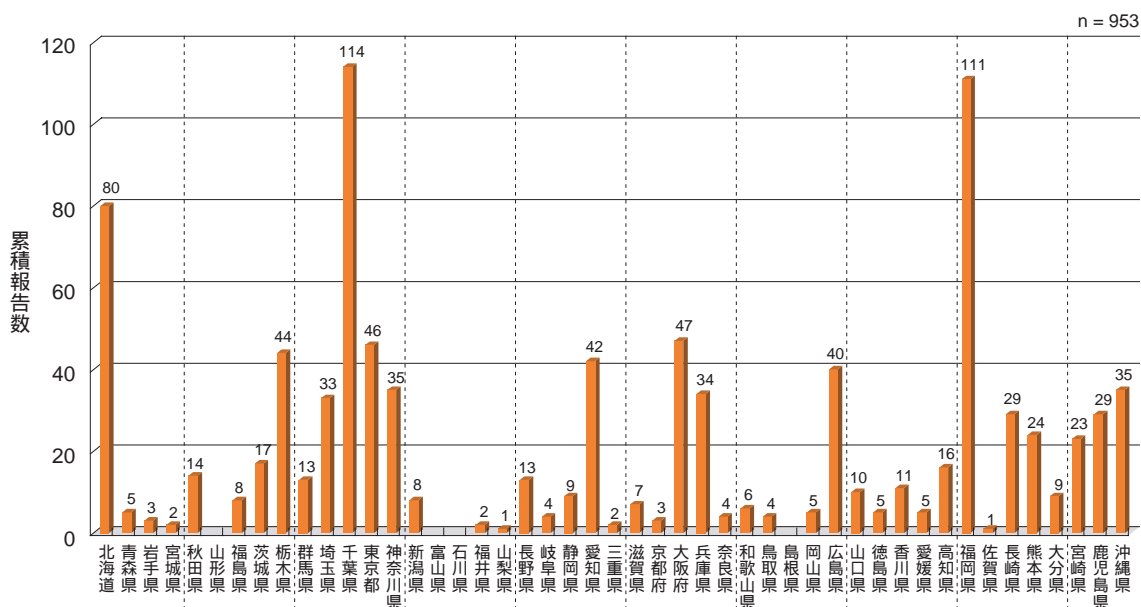


図5. 百日咳の年別・年齢群別割合(2000年 ~ 2009年第12週)

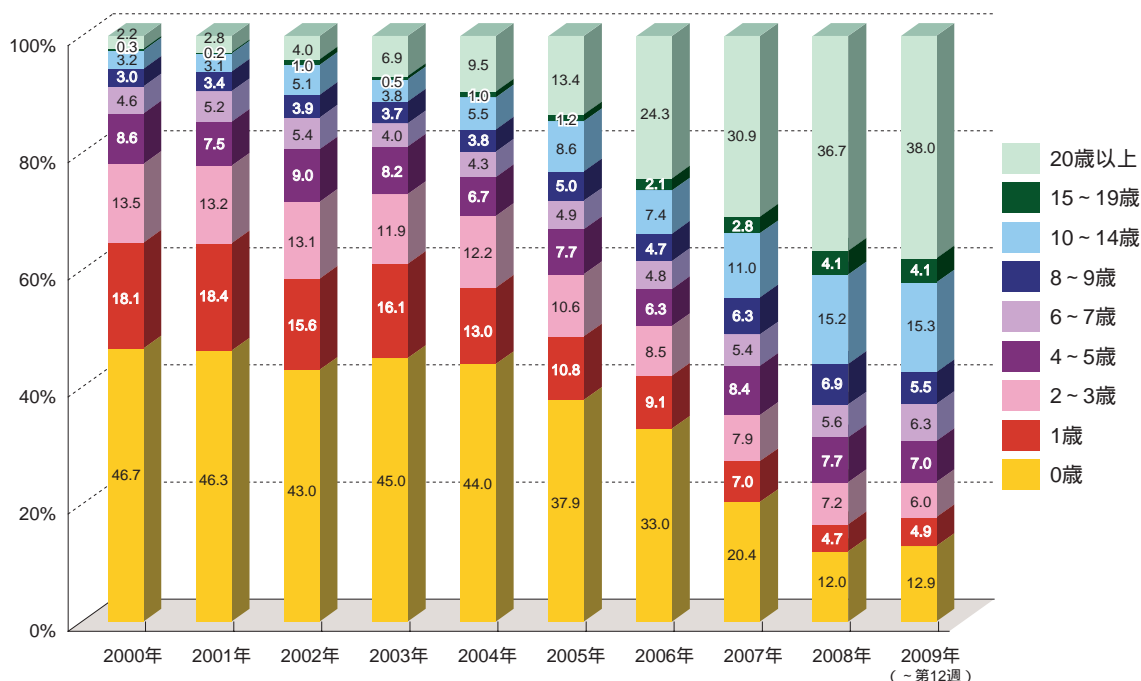
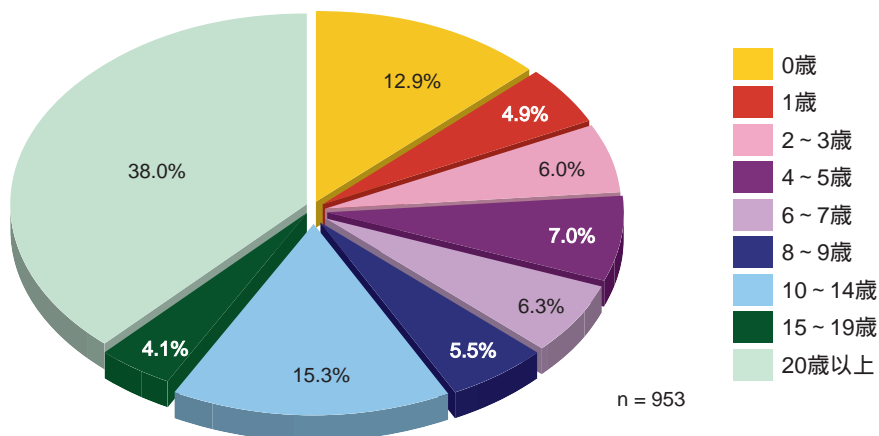


図6. 百日咳累積報告数の年齢群別割合(2009年第1～12週)



かつて乳幼児を中心に発生していた百日咳は、DPT3種混合ワクチンの導入と改良・普及により、患者発生数は大きく減少した。しかし、2007年以降、患者発生報告数は増加に転じると共に、成人層の報告割合が大きく増加している。感染症情報センターでは、成人層を中心とした患者発生状況に実態をより明らかにすることを目的として、2008年5月から「百日咳DB：全国の百日咳発生状況」(<http://idsc.nih.go.jp/disease/pertussis/pertu-db.html>) を立ち上げ、感染症発生動向調査とは別に解析を行っている。これらの検討結果から、最近の百日咳は10代もしくは20代において発病者の大幅な増加がみられていると推測される。2008年は2000年以降では最も患者発生報告数が多かったが、2009年の報告数はこれまでのところ、昨年水準を上回った状態で推移している。2008年は第13週以降百日咳の患者報告数は大きく増加し、第22週にピーク 報告数343例、定点当たり報告数0.11 を迎えた。百日咳の今後の発生動向には十分な注意が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年3月26日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

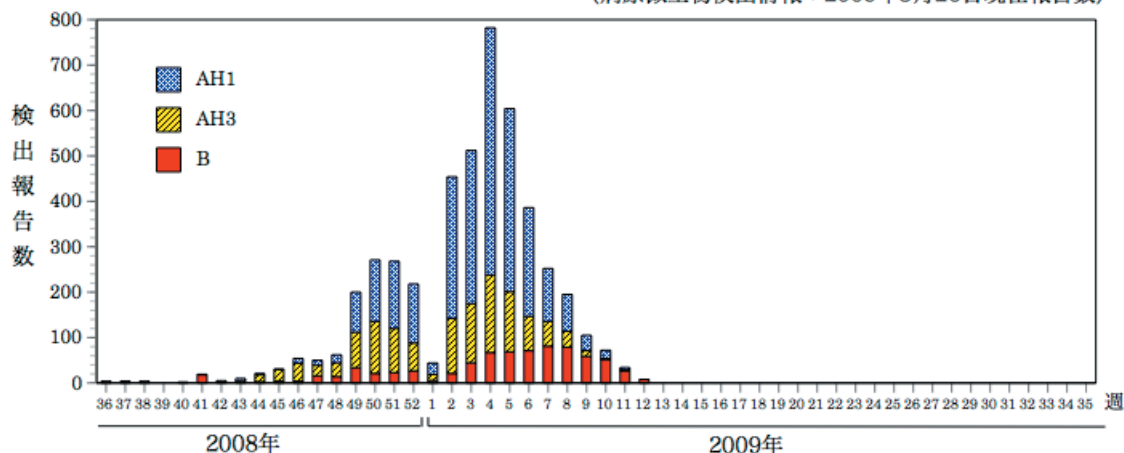
2008年第49週以降報告数が増加し、2009年に入ってから第4週をピークにAH1亜型の報告が多かったが、第9週以降はB型の占める割合が大きくなっている。2008年第36週~2009年第12週までにAH1亜型が全都道府県から2,661件、AH3亜型が46都道府県から1,249件、B型が45都道府県から761件の分離・検出が報告されている。

直近の4週間(第9~12週)にはAH1亜型が長野県16件、北海道9件、香川県6件など、21道府県から計57件、AH3亜型が11道府県から計16件、B型が北海道30件、神奈川県16件、大阪府15件、香川県12件、山形県、長野県、京都府、佐賀県、熊本県各7件、兵庫県6件など、25道府県から計146件(ビクトリア系統143件、不明3件)の分離・検出が報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

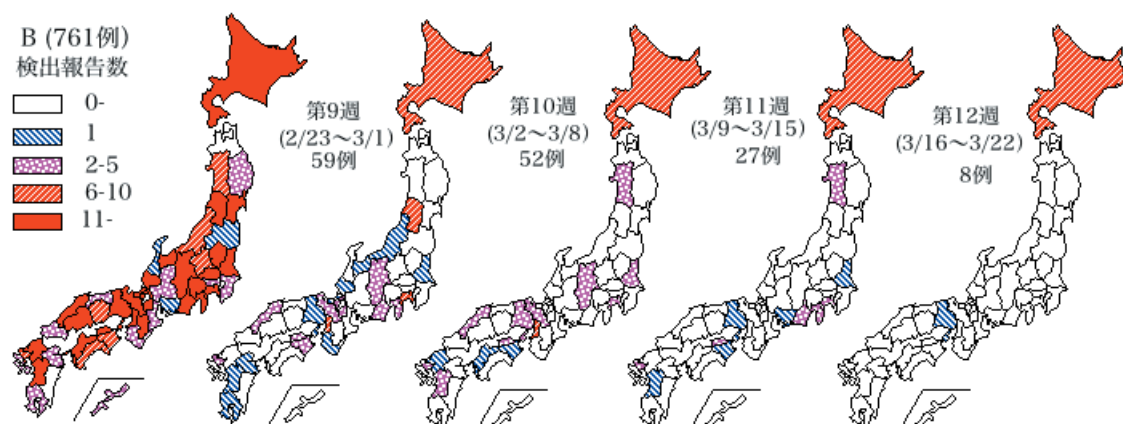
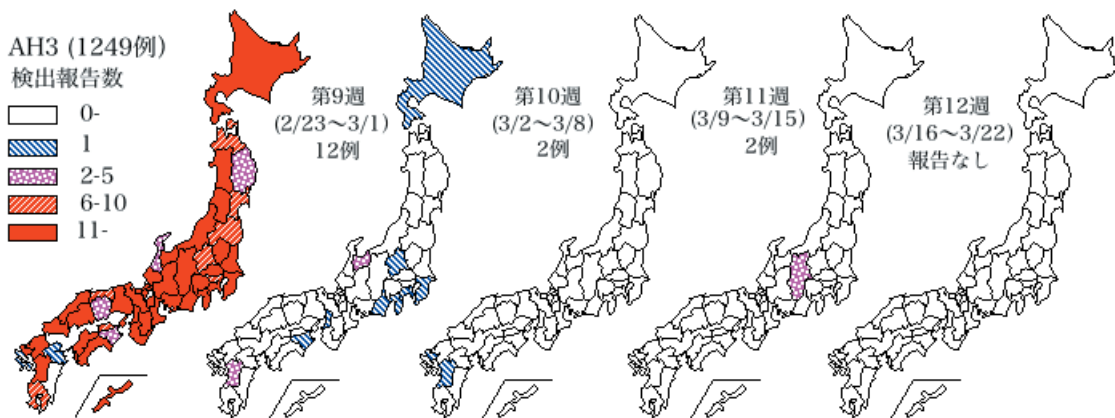
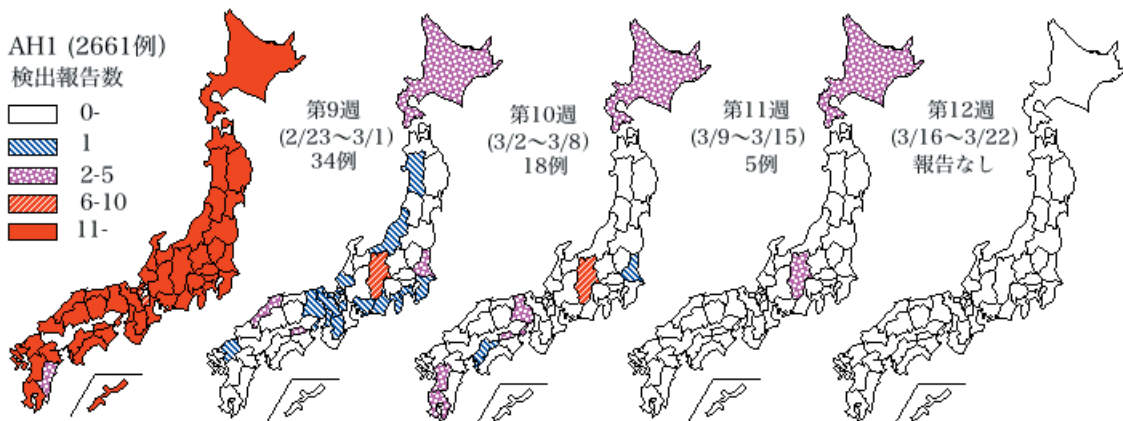
(病原微生物検出情報：2009年3月26日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2008/09シーズン
(病原微生物検出情報：2009年3月26日現在報告数)



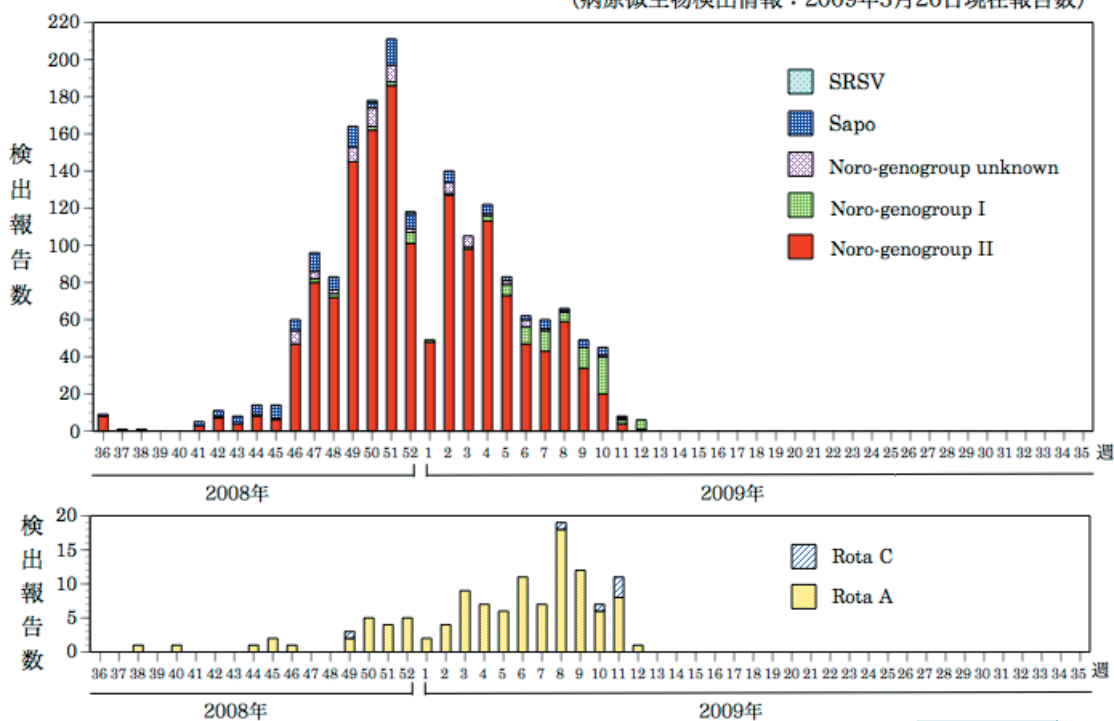
* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した



感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン

2008年第46週以降ノロウイルスgenogroup IIの報告が増加し、年末年始をはさんで第51週と第2週に2つのピークがみられている。病原体個票では2008年第36週～2009年第12週までにノロウイルスgenogroup(G)Ⅱ 89件、GⅡ 1,498件、G不明68件、サポウイルス111件、SRSV(電顕で検出)2件、A群ロタウイルス113件、C群ロタウイルス6件、アストロウイルス20件の検出が報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2008/09シーズン
(病原微生物検出情報：2009年3月26日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



Infectious Agents Surveillance Report

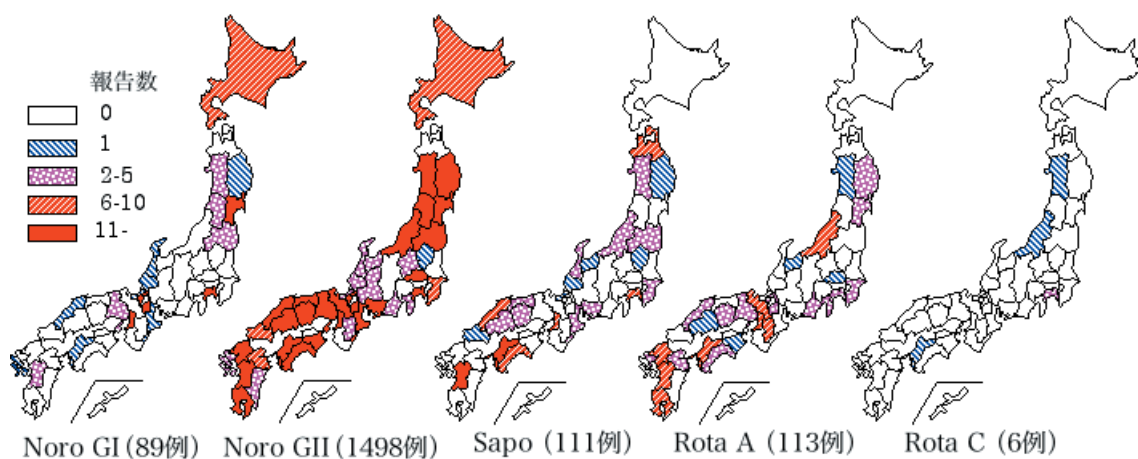
ノロウイルス: GI/NT 16道府県から63件。GI/3 1府から6件、GI/4 3府県から14件、GI/8 2府県から6件。GII/NT 33道府県から1,179件。GII/2 2府県から7件。GII/3 3府県から6件。GII/4 12府県から255件。GII/6 5府県から48件。GII/12 3府県から3件。

サポウイルス: G不明 17県から92件。GI 6府県から18件。GII 1県から1件。

A群ロタウイルス: NT 21府県から92件。G1 1県から2件。G3 4県から18件。G9 1県から1件。

アストロウイルス: NT 4県から17件。1型 2府県から3件。

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2008/09シーズン
(病原微生物検出情報：2009年3月26日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した



また、集団発生病原体票ではノロウイルス集団感染事例が293事例報告されている(genogroup II 246事例、genogroup I 19事例、genogroup I+II 2事例、genogroup不明26事例)。genogroup IIの遺伝子型別ではGII/4が90事例、GII/6が20事例、GII/2が3事例、GII/3、GII/12、GII/13が各1事例、genogroup Iの遺伝子型別では、GI/4が8事例、GI/8が1事例報告されている。

推定感染経路は保育所・幼稚園、小学校、福祉施設・老人施設、病院、飲食店などでの人感染が疑われる胃腸炎集団発生が146事例、食中毒および有症苦情が101事例、その他・詳細不明46事例である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。



A型肝炎 - 2006～2008年(2009年3月25日時点)

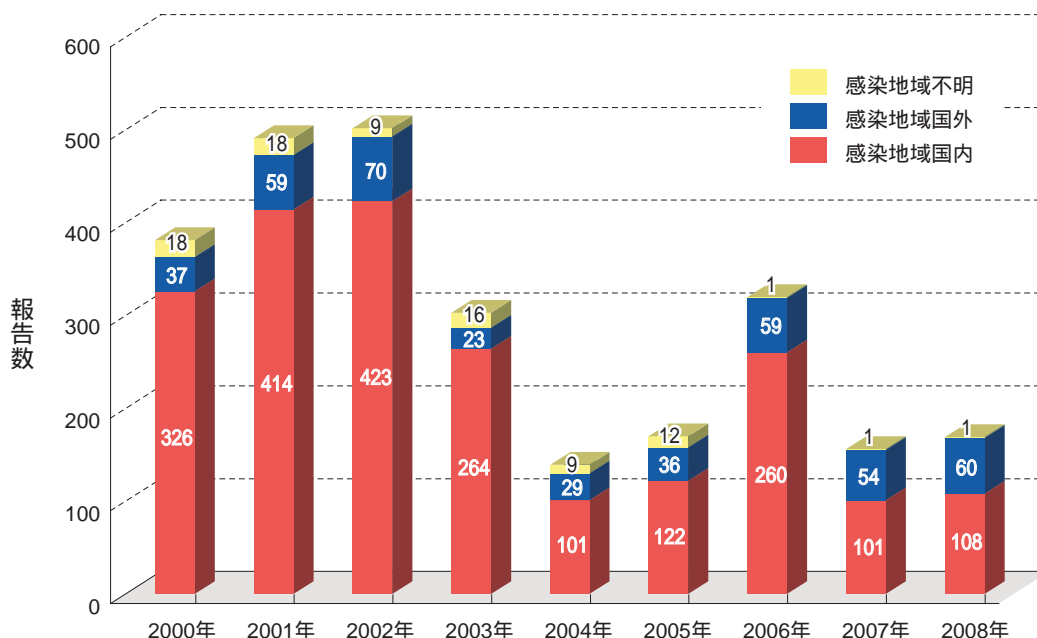
A型肝炎は、A型肝炎ウイルス(HAV)の感染により2～7週間と比較的長い潜伏期間ののち、発熱、全身倦怠感、食欲不振、悪心・嘔吐、黄疸などの急性肝炎症状を起こす疾患である。成人では顕性感染が75～90%と多いが、小児では不顕性感染が80～95%と多い。A型肝炎は、患者の糞便中に排泄されたHAVによる経口感染が主であることから、衛生環境の未整備な途上国では10歳までにほぼ100%が感染して、無症状のまま抗体を保有するといわれている。日本においては、上下水道の整備とともに感染機会が減少し、50歳未満での抗体陽性者は極めて少なくなっている。

A型肝炎は1987年に感染症サーベイランス事業の対象疾患に加えられ、全国約500カ所の病院定点から月単位の報告により、発生動向調査が開始された。その後1999年4月の感染症法施行より、急性ウイルス性肝炎の一部として全数把握疾患となり、診断した全ての医師に届け出が義務づけられるようになった。さらに2003年11月5日からは感染症法の改正によって、単独疾患として四類感染症に分類され、無症状病原体保有者を含む届け出となった。

感染症法施行以降のA型肝炎の発生状況については、病原微生物検出情報(IASR)特集 急性ウイルス性肝炎 1999.4～12(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/21/242/tpc242-j.html>)及び特集 A型肝炎・E型肝炎2002年9月現在(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/23/273/tpc273-j.html>) 感染症週報(IDWR) 第7巻第6号速報A型肝炎2004年(<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2005/idwr2005-06.pdf>) 及び第8巻第20号速報A型肝炎2005年(<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/idwr/idwr2006/idwr2006-20.pdf>)に掲載しているので、本速報では、2006～2008年の3年間に診断・報告された発生状況について述べる。

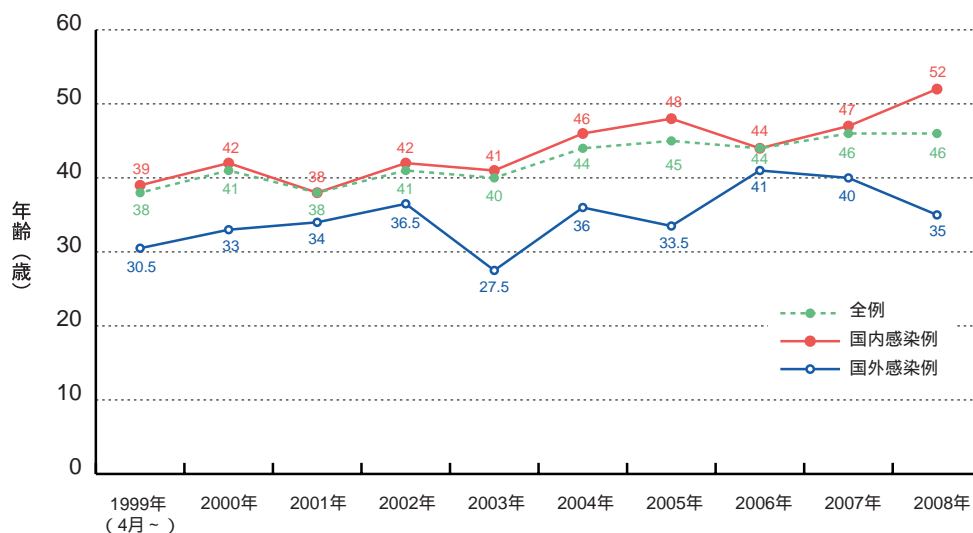
感染症法のもとで報告されたA型肝炎の過去の年間報告数は、1999年(4月～)763例、2000年381例、2001年491例、2002年502例、2003年303例、2004年139例、2005年170例、2006年320例、2007年156例、2008年169例で、全体に減少傾向がみられ、2004年以降は、2006年の320例を除き100～200例で推移している(図1)。

図1. A型肝炎の感染地域別・年別報告数(2000～2008年)



2006～2008年の3年間に報告された645例は、性別では男性375例、女性270例で、年齢は1～93歳(中央値45歳)であった。年齢中央値は上昇傾向が認められ、2004年以降は44～46歳で推移している(図2)。感染地域(推定または確定として報告されている)別では、国内469例、国外173例、不明3例であった。2006～2008年における国内感染例は2006年に260例と多くみられたが、2007年、2008年は100～110例の範囲であり、国外感染例は50～60例で大きな変化はなかった(図1)。死亡例の報告はなかった。

図2. A型肝炎報告症例の年齢中央値の年次推移(1999年4月～2008年)



国内感染と報告された469例は、性別では男性258例、女性211例、年齢は1～93歳(中央値:47歳)であった。年齢中央値は上昇傾向が認められ、2008年には52歳となった。年齢群別では10歳未満19例、10代18例、20代45例、30代75例、40代106例、50代99例、60代51例、70代30例、80代24例、90代2例で、30～60代に多く、特に30～50代の男性に多かった(図3)。都道府県別では大阪府58例、東京都46例、兵庫県35例、北海道29例、神奈川県26例、滋賀県23例、愛知県21例、新潟県18例、福岡県18例、岡山県17例からの報告が多かった。このうち、大阪府、兵庫県、滋賀県、愛知県、新潟県、岡山県などでは、2006年の報告数が他の2年と比べ特に多く、新潟県では5月に寿司店に関連した食中毒事例(10例)(IASR Vol.27 No.7 p12. <http://idsc.nih.go.jp/iasr/27/317/pr3171.html>)、滋賀県では8月に飲食店に関連した食中毒事例(15例)(IASR Vol.27 No.12 p11-12. <http://idsc.nih.go.jp/iasr/27/322/kj3221.html>)の発生があった。一方、福井県、山梨県、鳥取県からは3年間に1例も報告がなかった(図4)。国内での詳細な感染地域として、都道府県名以下が報告されるようになったのは2006年4月であり、2006年4月以降の報告387例のうち328例で感染地としての都道府県名が報告された。その内訳は大阪府36例、東京都29例、北海道22例、兵庫県22例、神奈川県20例の順であり、報告地の都道府県と同様の順であった。季節性については、従来わが国では1～5月に好発する傾向があるとされているが、発症月の記載があった397例では、報告数の多かった2006年において1～6月に特に多く、従来言われている傾向とほぼ一致していた。2007、2008年では明らかな傾向は認められなかった(図5)。感染経路は経口感染354例、不明が115例であった。経口感染の感染源(原因食材・食品)の記載のあった165例では(複数記載あり、記載総数=177)カキ以外の海産物が74例、カキが73例、寿司が16例、肉類が7例、水が5例あった(図6)。

図3. A型肝炎の感染地域別・性別・年齢群別報告数(2006～2008年)

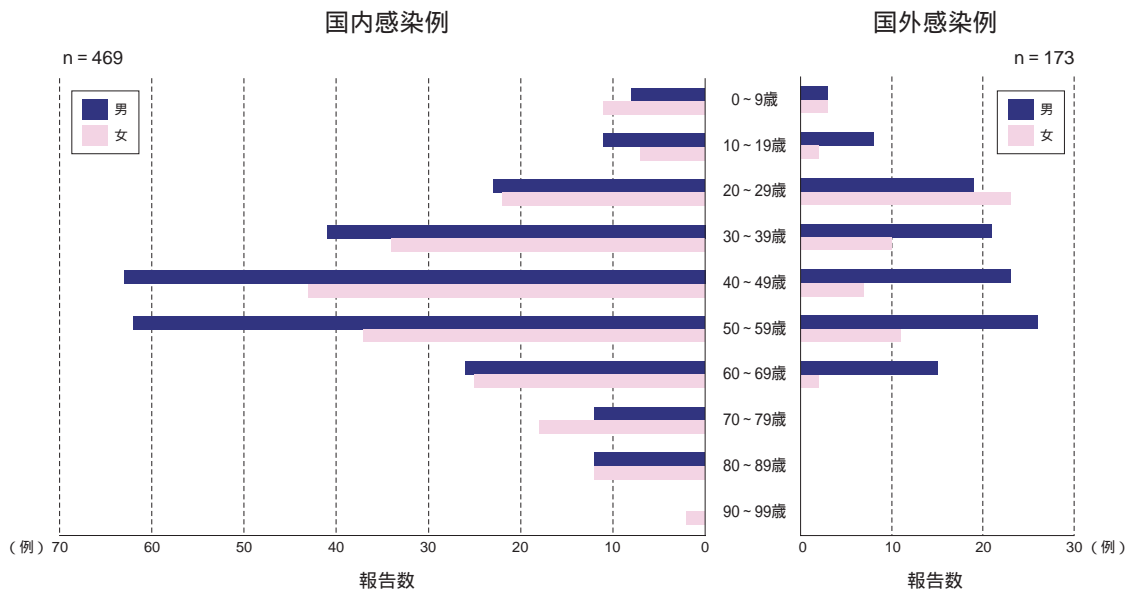


図4. A型肝炎の国内感染例の年別・都道府県別報告数(2006～2008年)

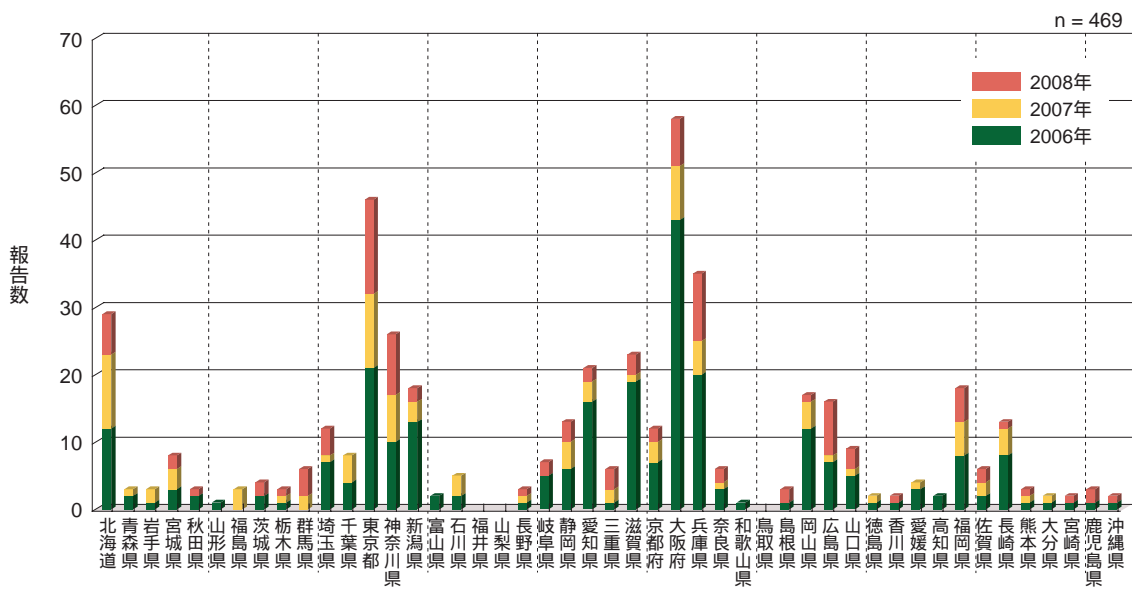


図5. A型肝炎の感染地域別・年別・発症月別報告数(2006年～2008年)
645例中、発症月の記載があった553例による

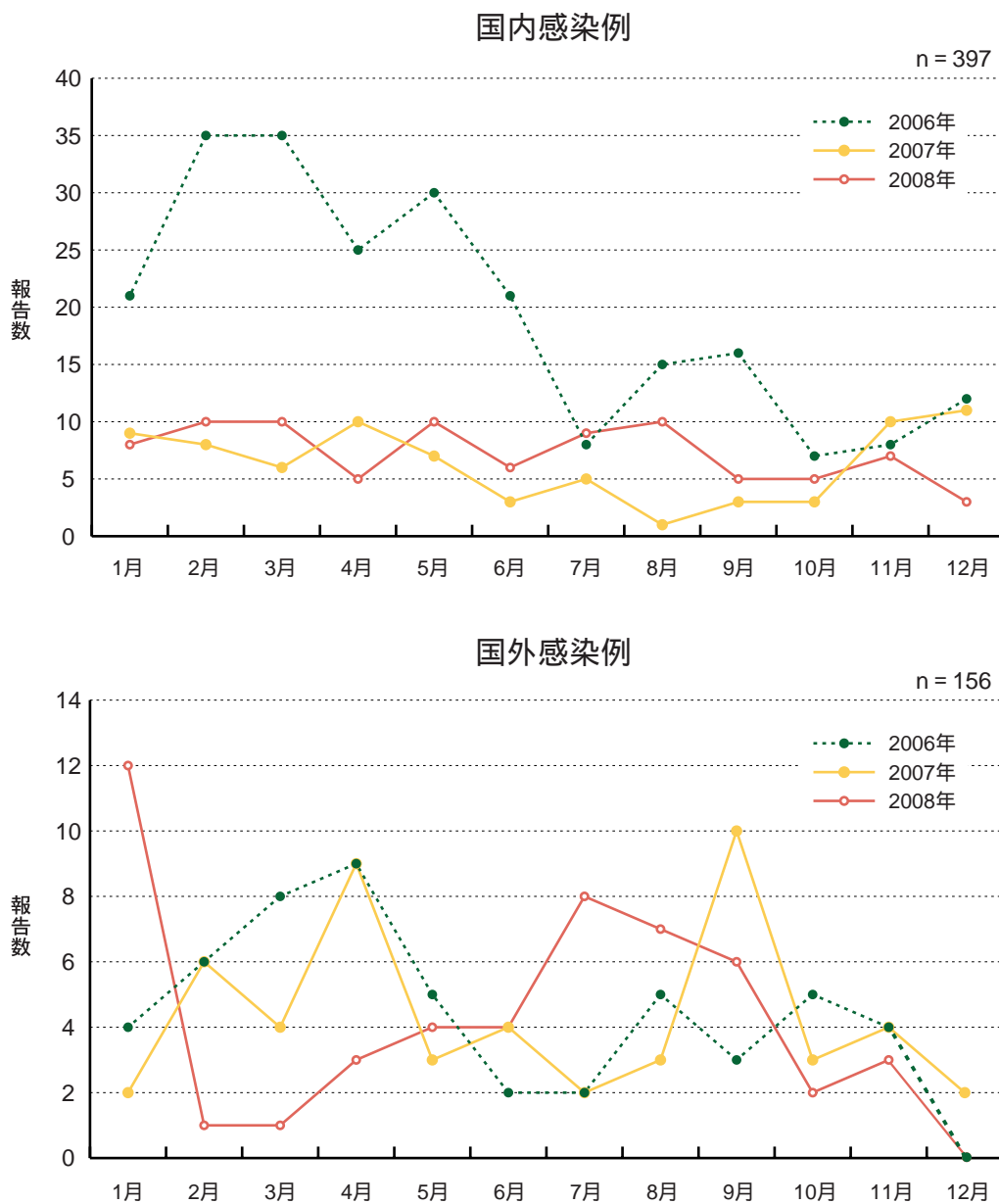
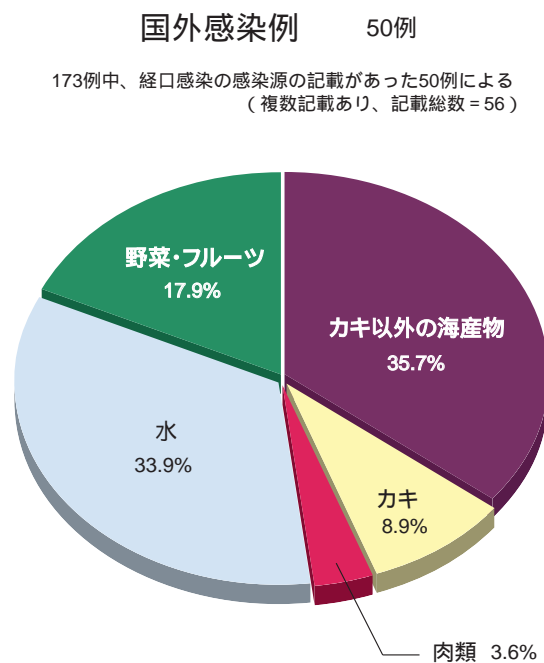
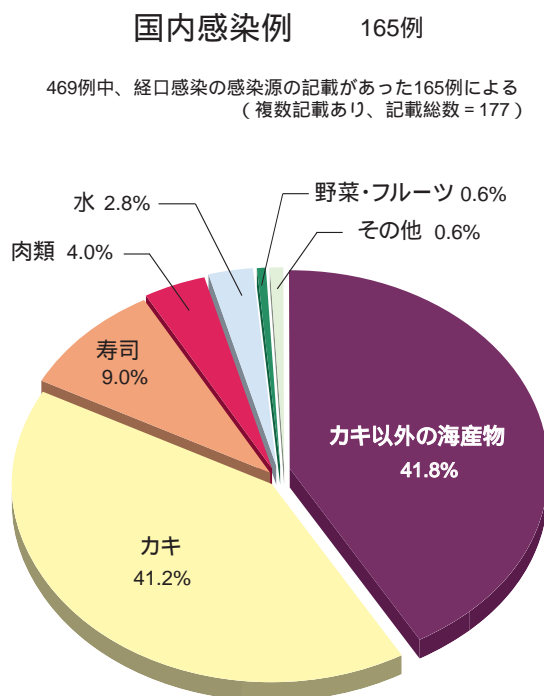
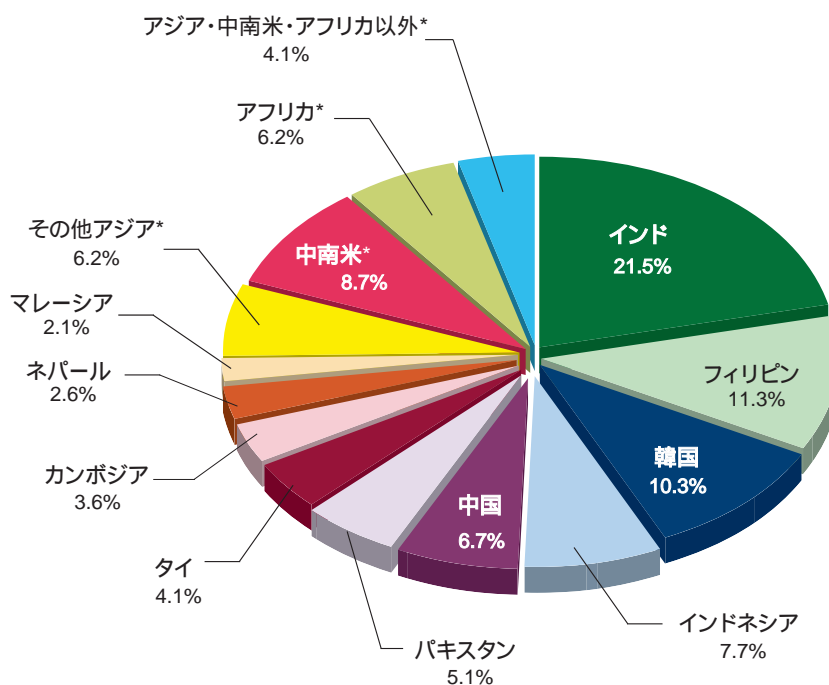


図6. A型肝炎の感染地域別・経口感染の感染源(2006 ~ 2008年)



国外感染と報告された173例は、性別では男性115例、女性58例であり、年齢は1～69歳(中央値:39歳)であった。年齢中央値は上昇傾向が認められるが、30～40歳で推移している(図2)。年齢群別では10歳未満6例、10代10例、20代42例、30代31例、40代30例、50代37例、60代17例であった(図4)。発症月については特別な集積は認められなかった(図5)。感染国は、国名の記載があった170例では(複数記載あり、記載総数=190)インド42例、フィリピン22例、韓国20例、インドネシア15例、中国13例、パキスタン10例などアジア諸国が大半を占め(図7)アジアでの感染例は症例数として141例あった。感染経路は経口感染152例、性的接触2例、不明が19例であった。経口感染の感染源(原因食材・食品)の記載のあった50例では(複数記載あり、記載総数=56)カキ以外の海産物が20例、水が19例、野菜・フルーツが10例、カキが5例、肉類が2例あった(図6)。また、家族や同一施設内での患者からの感染とされる報告が18例あった。

図7. A型肝炎の国外感染例の感染国(2006～2008年)
173例中、国名の記載があった170例による(複数記載あり、記載総数=190)



(*)・その他アジア(トルコ、ベトナム各2例、アフガニスタン、ウズベキスタン、シンガポール、チベット、台湾、ミャンマー各1例)
 ・中南米(ブラジル、メキシコ各3例、アルゼンチン、ペルー、ボリビア各2例、エクアドル、チリ、パナマ、ベネズエラ、ホンジュラス各1例)
 ・アフリカ(エジプト7例、ウガンダ、カメルーン、ケニア、チュニジア、マダガスカル各1例)
 ・アジア・中南米・アフリカ以外(英国(ビトケアン島)、スペイン、ドイツ、ニューカレドニア、パプアニューギニア、フランス、米国(サイパン)、ロシア各1例)

症状の報告については、2006年4月に、それまでの自由記載から主な症状については選択可能な様式となり、従来に比べより確実な報告が得られるようになった。そこで、2007～2008年に報告された325例のうち患者(有症状者)323例について症状をみると、肝機能異常272例(84.2%)、全身倦怠感262例(81.1%)、黄疸214例(66.3%)、食欲不振231例(71.5%)、発熱207例(64.1%)、肝腫大82例(25.4%)であり、その他の症状として、嘔吐、下痢などが記載されていた。

診断方法は、PCR法及び血清IgM抗体の検出によるものが14例で、PCR法が3例、血清IgM抗体の検出が627例であった(1例は、HA抗体検査による診断とされ、届出基準に規定されたIgM抗体検査を実施しておらず届出基準を満たしていなかったが、臨床経過等から自治体の判断により報告された)。

A型肝炎に限らないことではあるが、感染経路や感染源を確定(または推定)することは、感染拡大防止策、感染予防策に非常に有用な情報となる。医療機関においては、問診などによりできる限り具体的な情報を収集し、その後の保健所等の調査に繋げることが望まれる。また、A型肝炎はワクチンによる予防が可能である。わが国では16歳以上の者が任意接種として接種が受けられ、A型肝炎流行地・常在地への渡航予定者(特に長期滞在の場合)にはワクチン接種が勧められる。また、調理従事者や保育施設従事者などの感染予防、感染拡大防止にも有用と考えられる。



海外感染症情報

*WHOのEPR(Epidemic and Pandemic Alert and Response)による、感染症アウトブレイクニュースを掲載しています。

髄膜炎菌感染症：アフリカの髄膜炎ベルトにおける状況

2009年3月25日

2009年1月1日から3月15日までの間に、アフリカの“髄膜炎ベルト”地域の国々からWHOへ報告された髄膜炎菌感染症疑い例は、1,513名*の死亡例を含む24,868例にのぼった。85%以上の症例はナイジェリア北部とニジェール周辺で起きており、そのほとんどがA群髄膜炎菌によるものであった。

ニジェール

2009年1月1日から3月15日までの間に、ニジェール保健省は169名の死亡例を含む4,513名の髄膜炎菌感染症疑い例を報告した(致死率3.7%)。ニジェールの42ある地区のうち20の地区が疾患の警戒基準値あるいは流行基準値を超えている。先週だけをみても30名の死亡例を含む1,071例の疑い例(致死率2.8%)が報告され、10地区が流行基準値、さらに10地区が警戒基準値を超えた。髄液のPCRまたは培養で陽性と確認されたサンプルのほとんどがA群髄膜炎菌であった。

ナイジェリア

2009年1月1日から3月15日までの間に、ナイジェリア保健省は960名の死亡例を含む17,462名の髄膜炎菌感染症疑い例を報告した(致死率5.5%)。先週だけをみても171名の死亡例を含む4,164名の疑い例が報告され、66の自治区が流行基準値、さらに30の自治区が警戒基準値を超えた。北部の16の州からの報告から始まり、先週は北東部のBauchi、Gombe、Yobeからの報告が多かった。先々週はKatsinaやJigawaといった州からの報告が多かった。髄液の検査では、ラテックス検査、培養ともにA群髄膜炎菌が陽性であった。国境なき医師団、ユニセフ、WHOの協力の下、保健省により集団ワクチン接種が行われた。各州でワクチン政策に違いがあるので、WHOは標準的で合理的なワクチン政策を行うように推奨した。

WHOのサポート

WHOは、ナイジェリア保健省に対して疾患のサーベイランス、検査室診断、治療と事態に順応したワクチン政策の確立の面で協力している。WHOの専門家は2月中旬からこのサポートを行っている。

流行性髄膜炎制御ワクチン備蓄国際協調グループ(The International Coordinating Group (ICG) on Vaccine Provision for Epidemic Meningitis Control)は、髄膜炎菌多糖体ワクチン230万本をナイジェリアに、190万本をニジェールに供給した(ICGパートナーにはWHO、国際赤十字・赤新月社連盟、国連児童基金、国境なき医師団が含まれる)。本流行に対するICGのワクチン備蓄量は1,297万本に設定されている。この緊急ワクチン備蓄は、ワクチン予防接種世界同盟(Global Alliance for Vaccines and Immunization(GAVI))と欧州連合人道救助部会(EU Humanitarian Aid Office(ECHO))の協力で実現している。

*第11週のデータはブルキナファソ、ニジェール、ナイジェリアのみ

鳥インフルエンザ - エジプトにおける状況

2009年3月30日 - 更新9

エジプト保健・人口省は、鳥インフルエンザの新たなヒト確定症例を報告した。新たな症例は Qena行政地区、Qena地区の2歳半の女兒である。女兒は3月23日に発症した。女兒は3月24日に Qena発熱病院に入院し、同日 3月24日 オセルタミビル投与を開始され、現在容態は安定している。鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型感染は、エジプト中央公衆衛生研究施設において3月26日に確認された。

女兒の感染源に関する調査によると、発症前に死んだ家禽や弱った家禽に対する濃厚な接触歴があることが指摘されている。

エジプトでこれまでに確認された60例のうち、23例が死亡している。

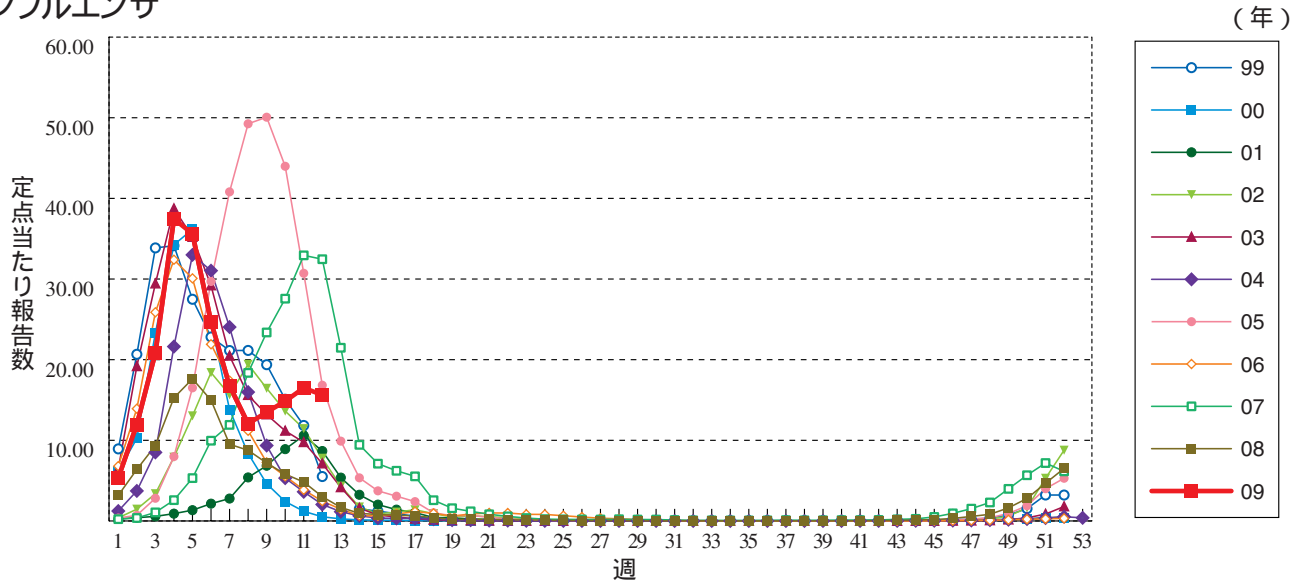


感染症の話

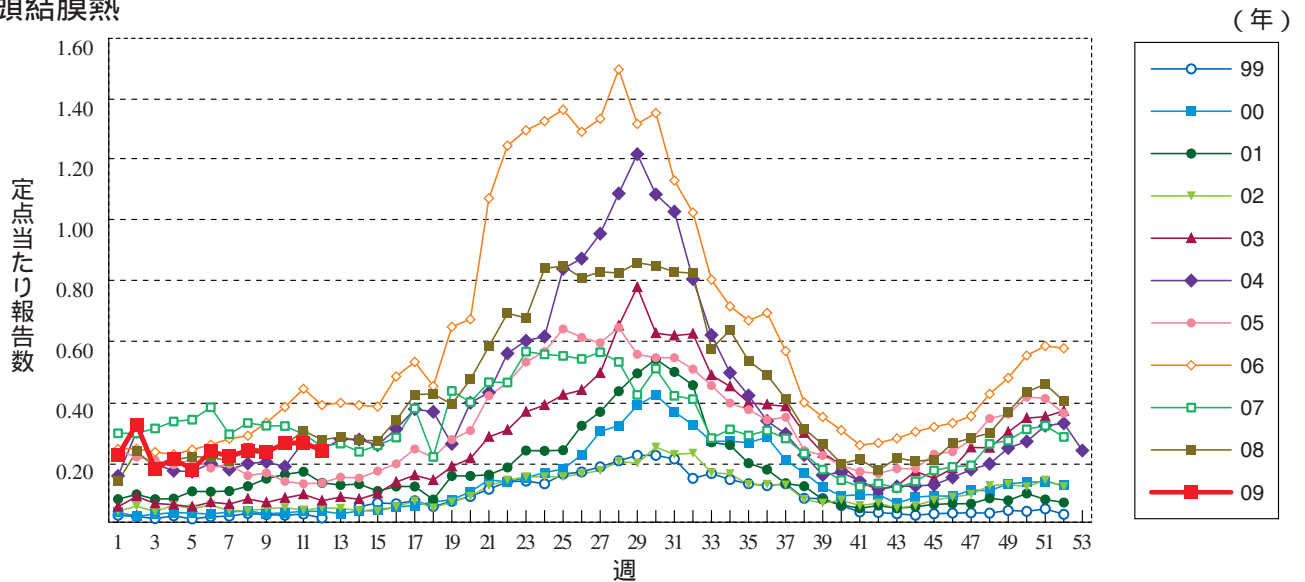
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(12週)

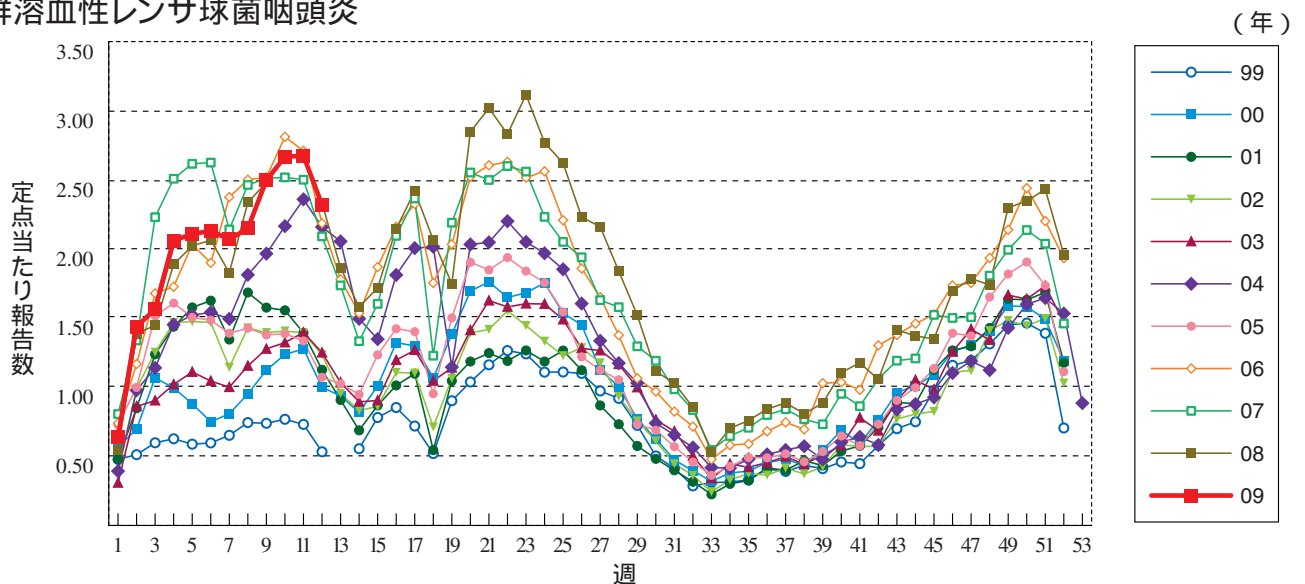
インフルエンザ



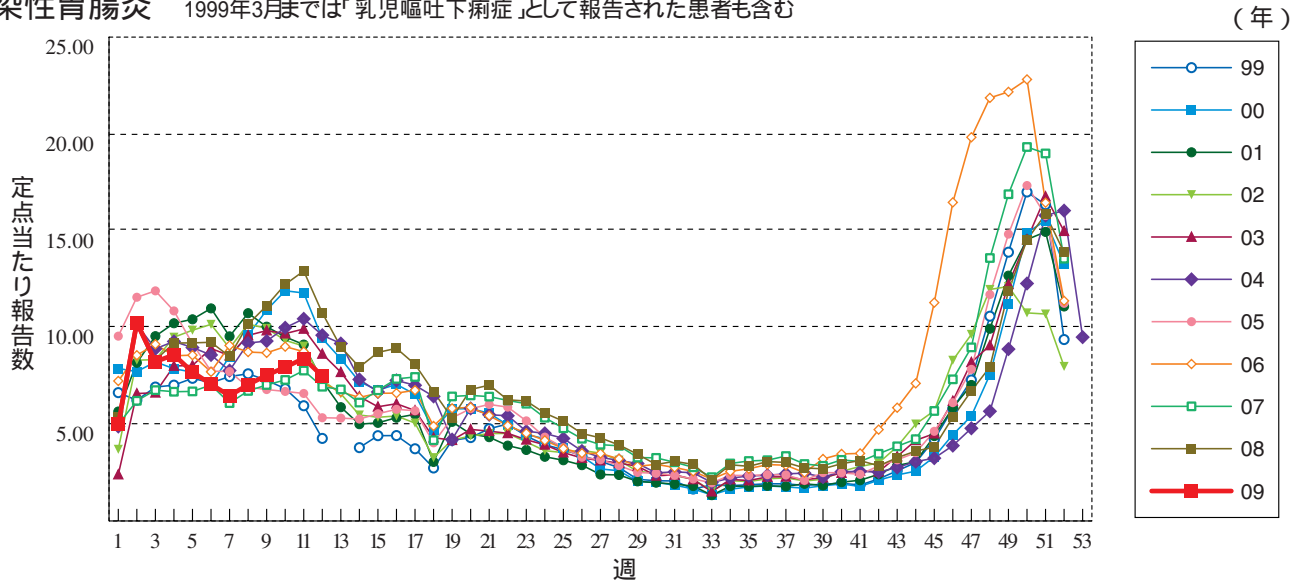
咽頭結膜熱



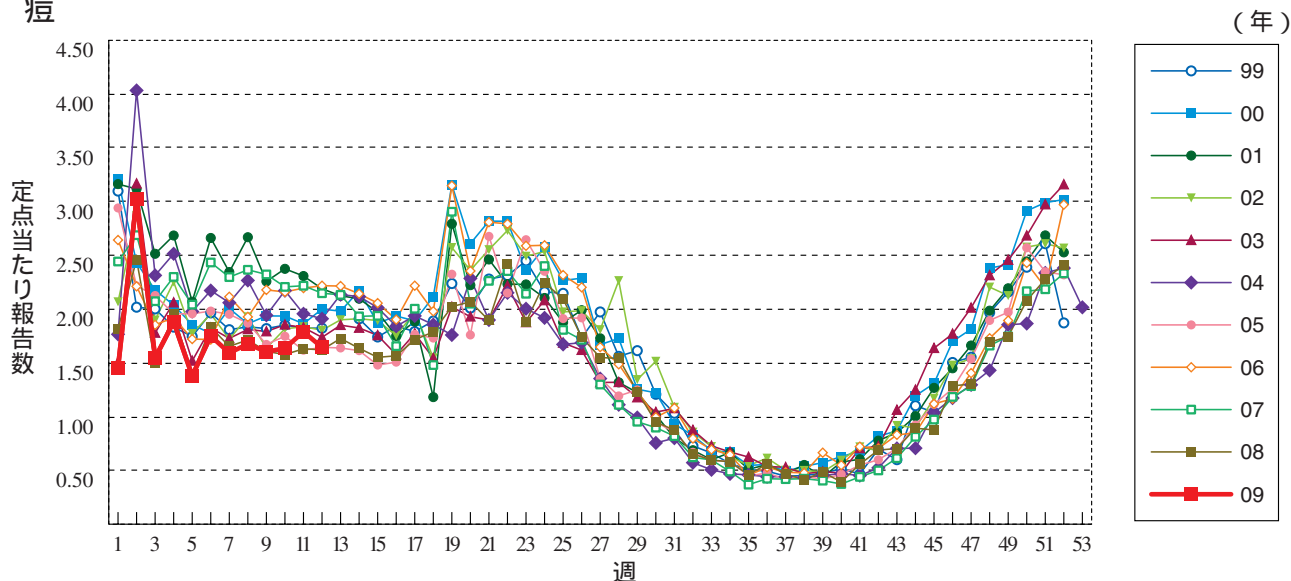
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



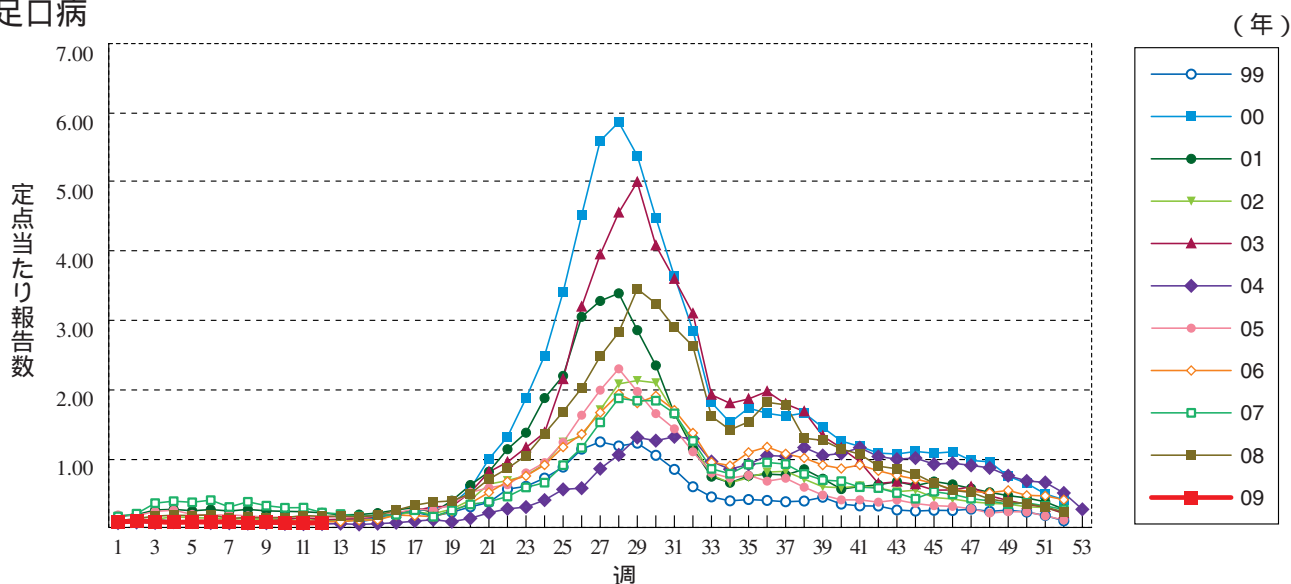
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



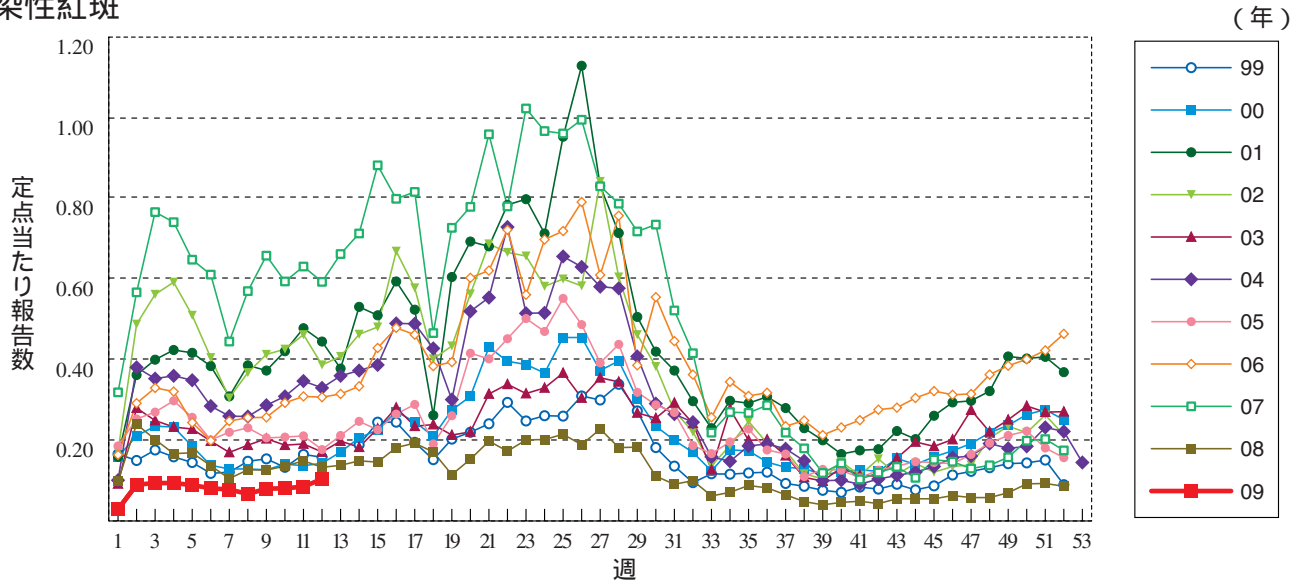
水痘



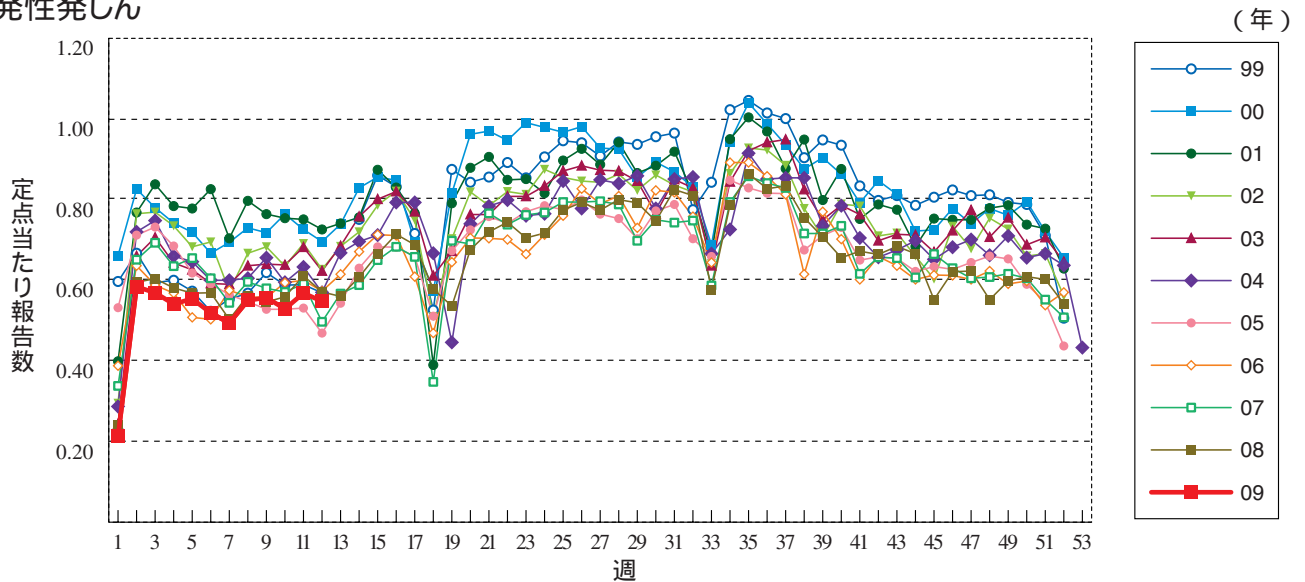
手足口病



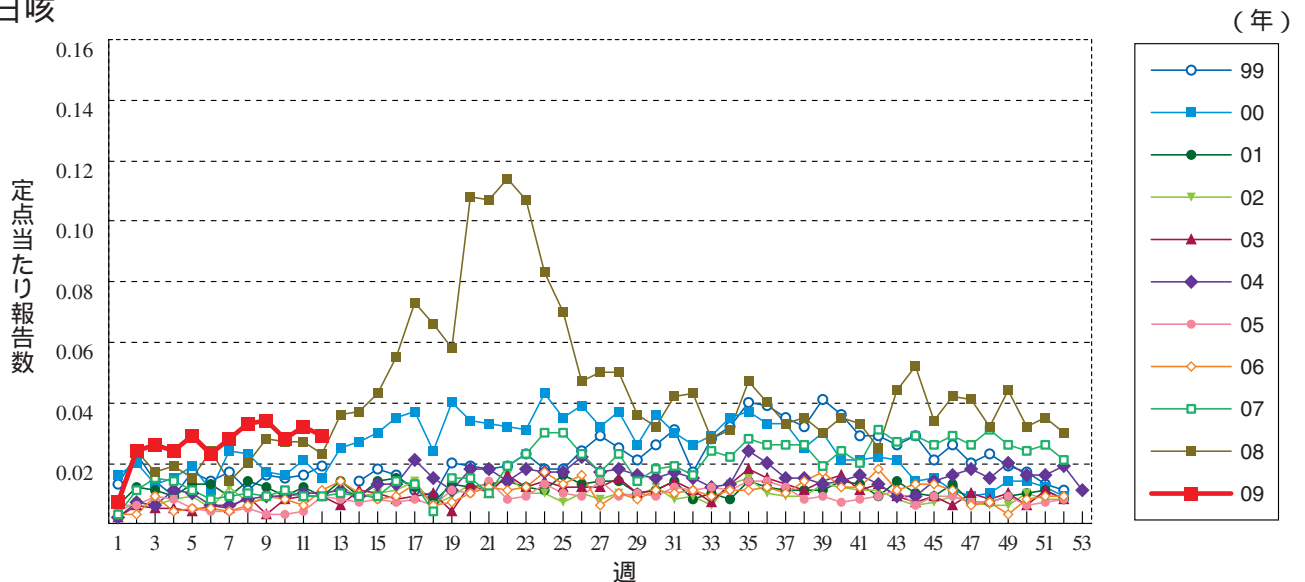
伝染性紅斑



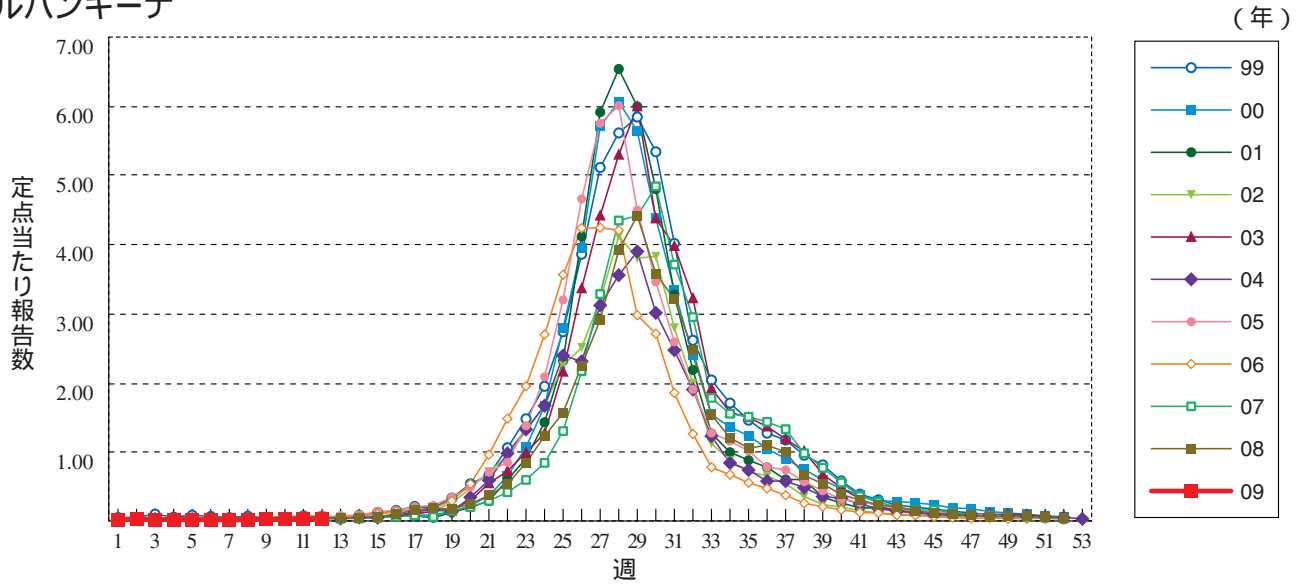
突発性発しん



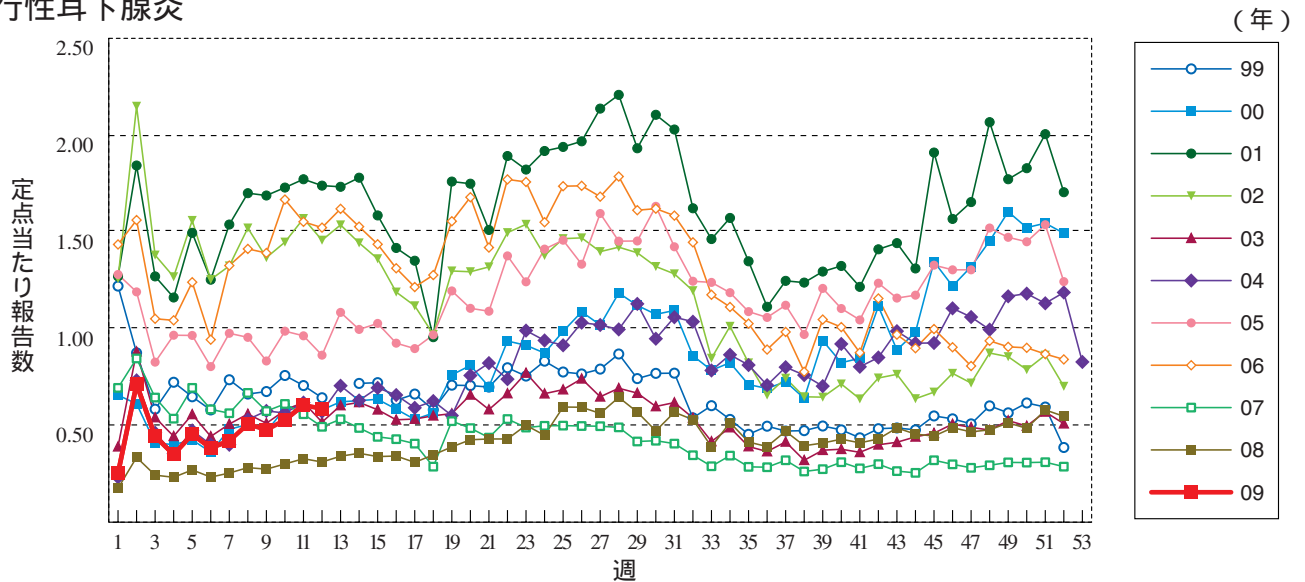
百日咳



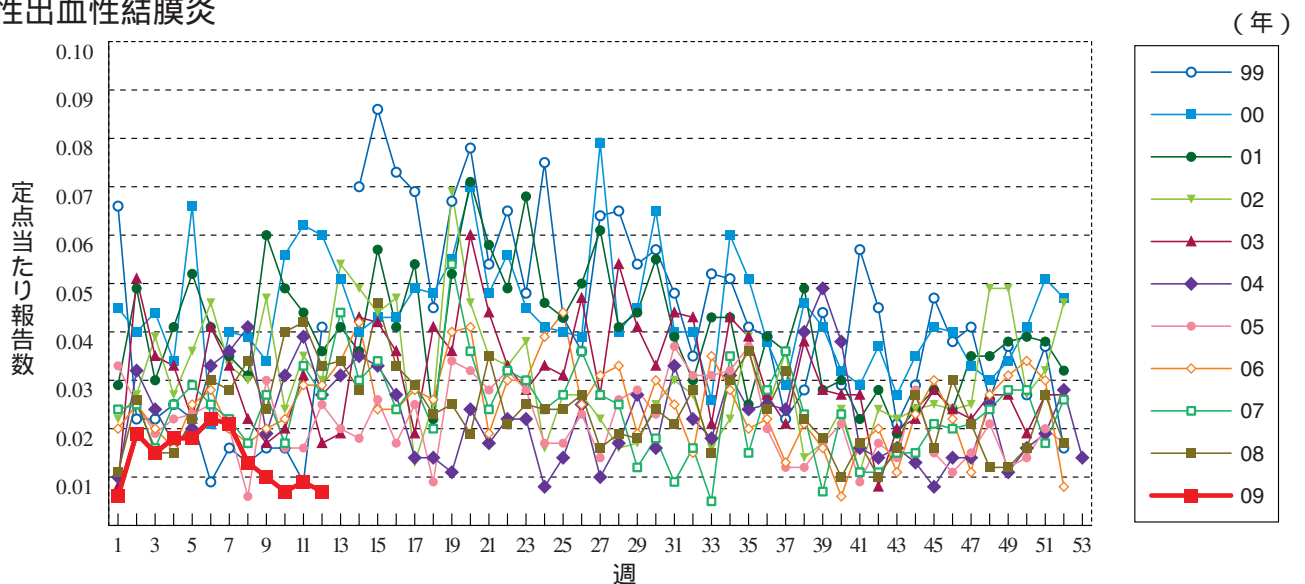
ヘルパンギーナ



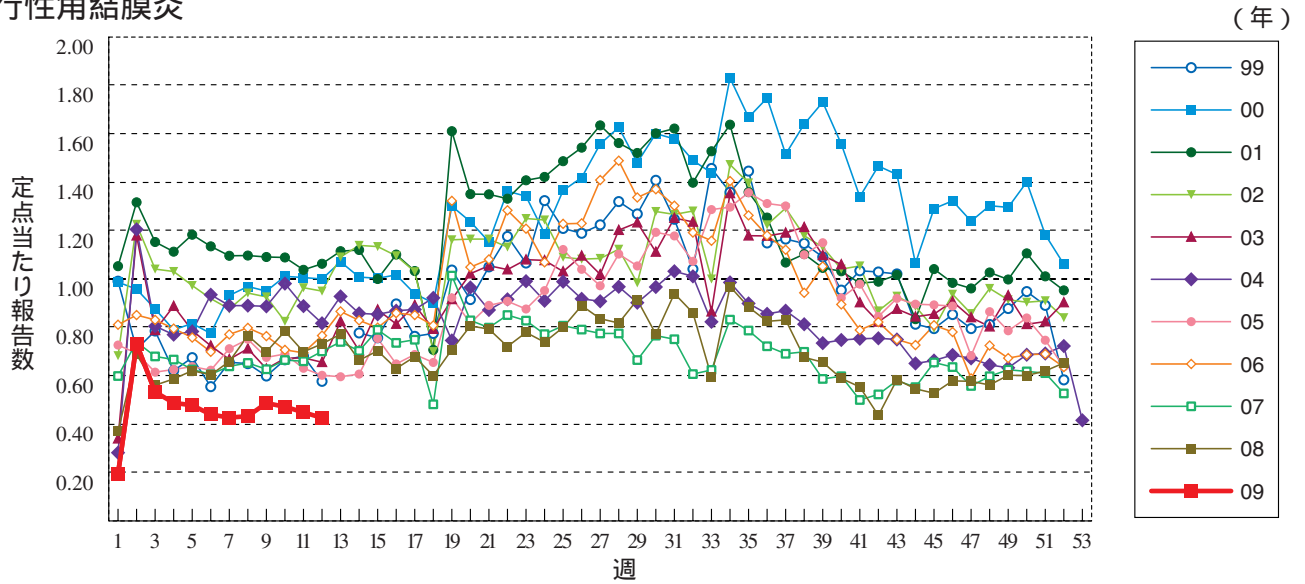
流行性耳下腺炎



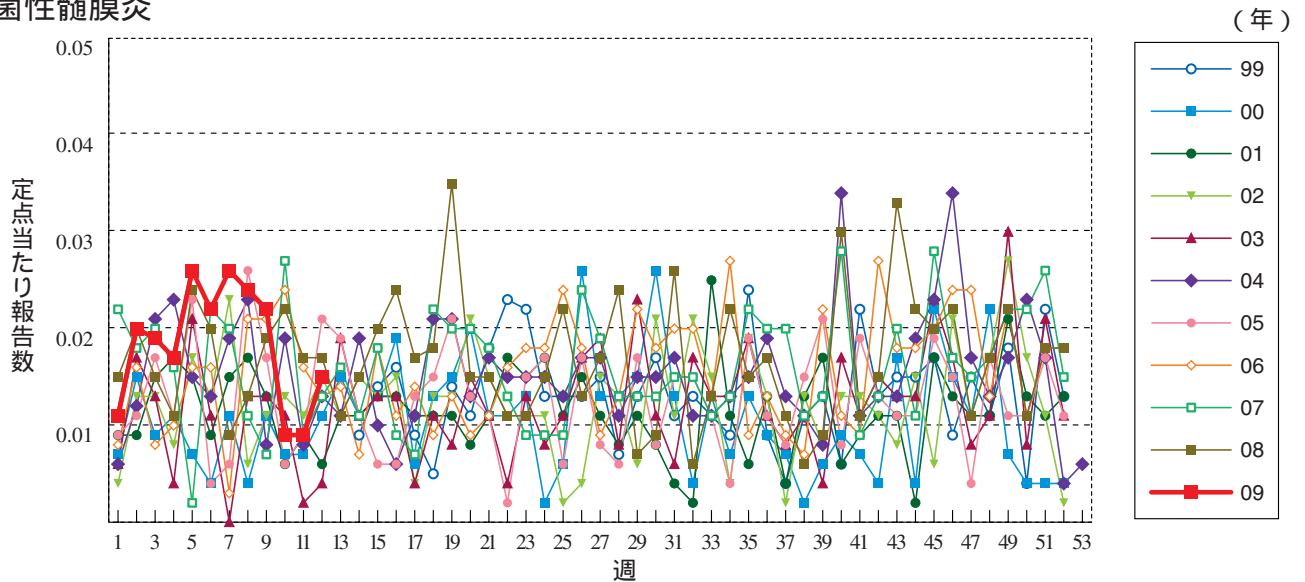
急性出血性結膜炎



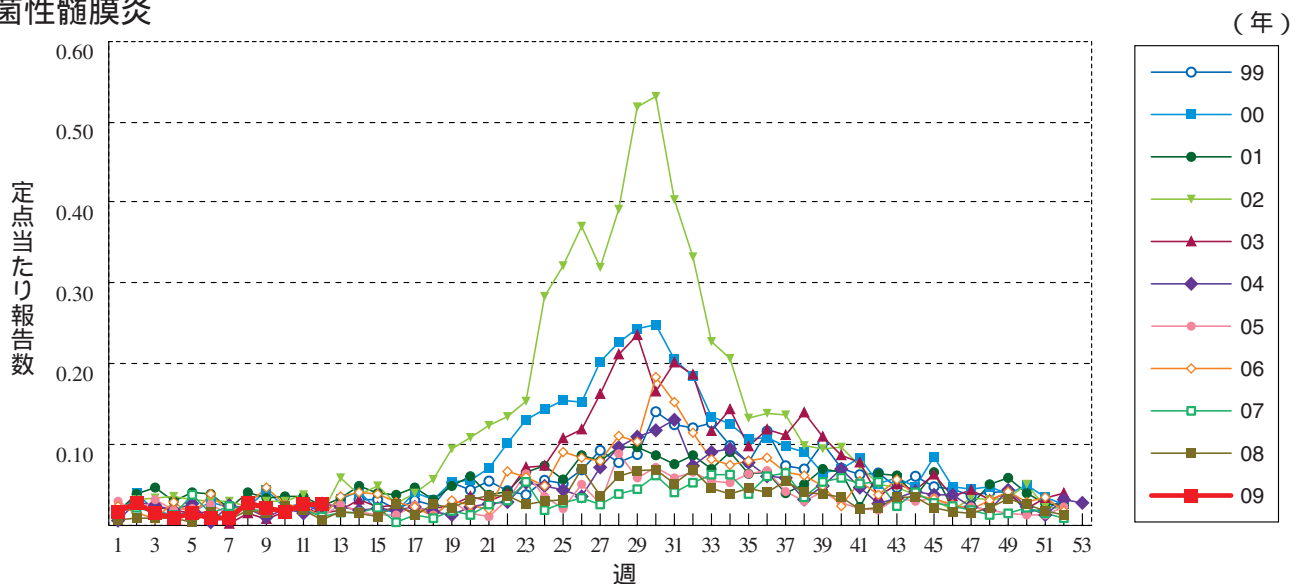
流行性角結膜炎



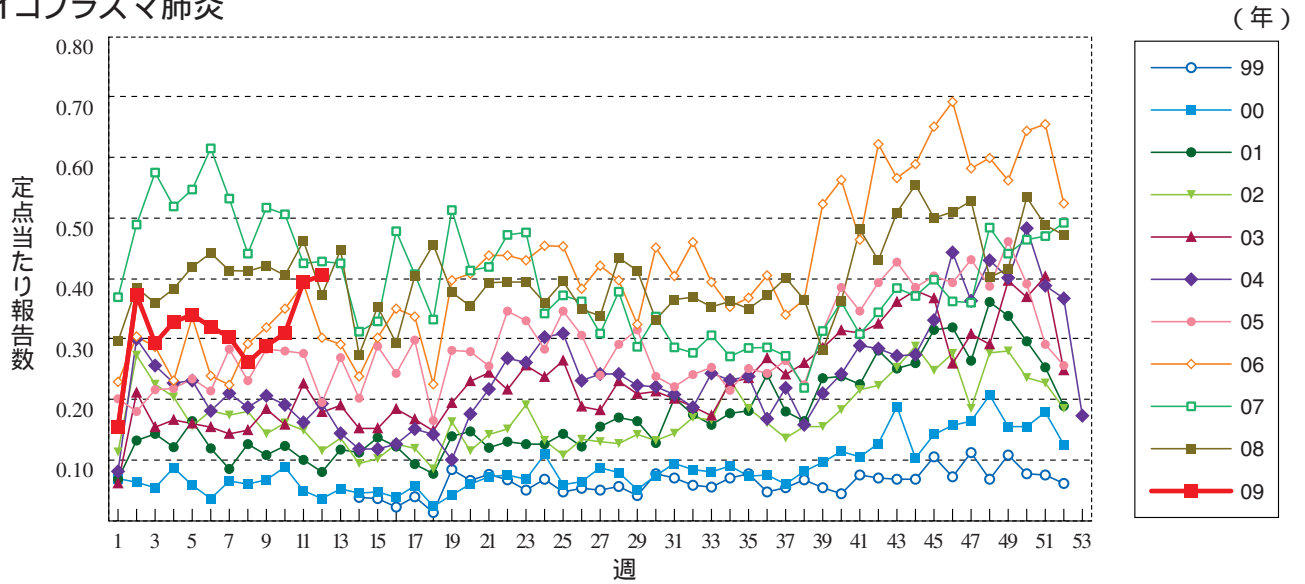
細菌性髄膜炎



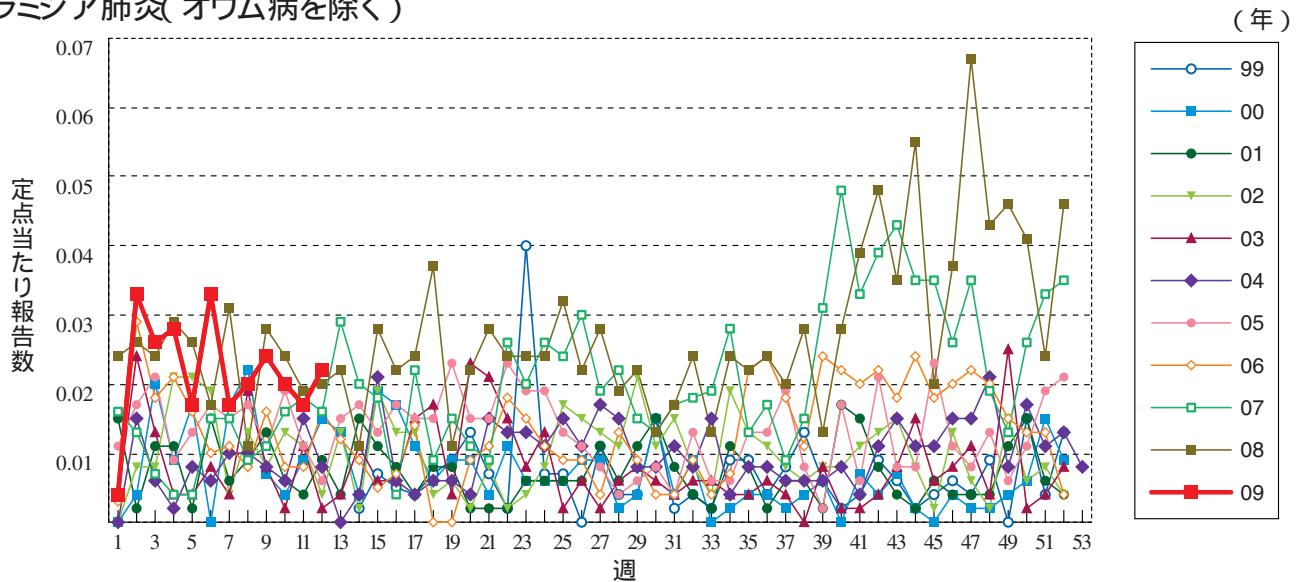
無菌性髄膜炎



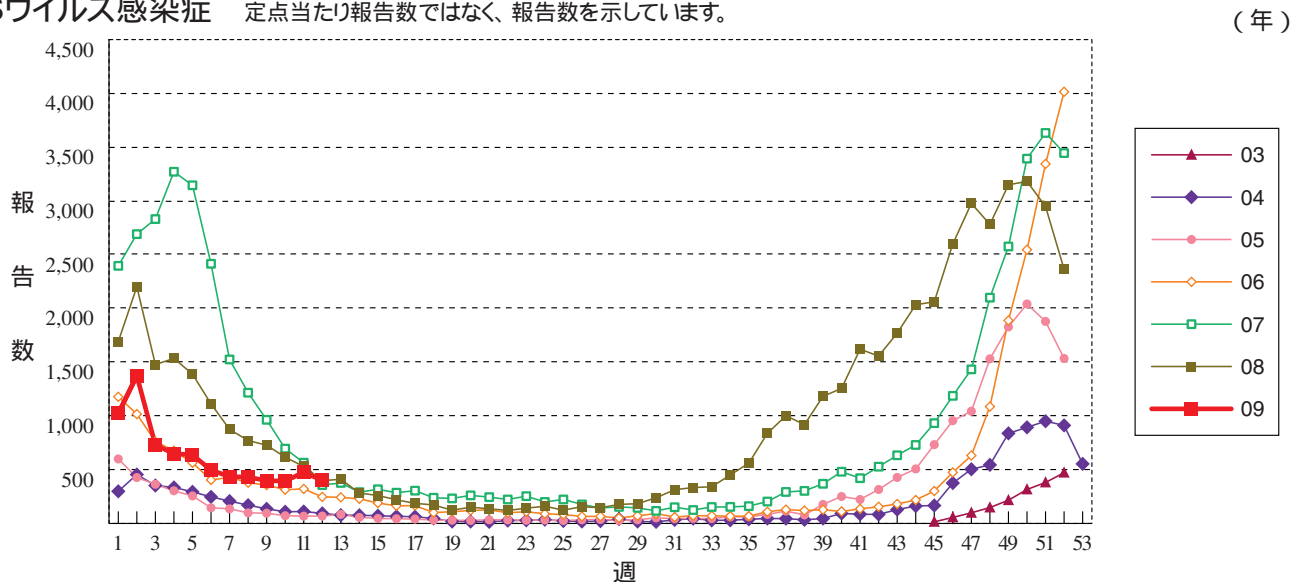
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。





12週のデータ

注)表中の報告数は3月25日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年12週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	266	5107
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	178
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	71
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	31
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	75
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	43
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	60
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	103
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	62
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	31
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	269
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	294
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	741
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	372
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	43
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	43
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	26
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	64
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	117
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	107
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	410
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	81
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	65
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	110
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	219
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	157
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	53
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	24
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	46
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	125
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	70
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	32
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	52
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	53
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	34
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	235
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	36
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	70
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	66
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	71
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	56
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	53

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年12週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ (H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	-	42	12	174	1	6	1	3	-	9	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	3	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	10	3	10	-	4	1	2	-	3	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	8	-	-	-	1	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	2	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	7	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	1	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	-	1	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	8	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	16	-	-	-	-	-	1	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	36	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年12週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キャサナル森林病		Q熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	1	22	-	6	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年12週

	狂犬病		コクシジ オイデス症		サル痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	-	18
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
東京都	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ H5N1 を除く。

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

2009年12週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年12週

	ペネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感染症		発しんチフス		ポツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感染症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年12週

	類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプトスポリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	6	134	-	1	-	-	9	198	1	43	2	62	-	1	1	23
北海道	-	-	-	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1
青森県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	7	-	-	-	-	1	6	-	-	-	3	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	2	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	-	-	1
栃木県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	1	2	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	7	-	5	-	4	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	5	-	1	-	-	-	17	-	-	-	4	-	-	-	1
東京都	-	-	-	13	-	-	-	-	1	30	1	10	1	8	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	8	-	-	-	-	3	21	-	1	-	2	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4	-	-	-	-
富山県	-	-	-	5	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
長野県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1
岐阜県	-	-	1	7	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	-	-	10	-	-	-	-	-	15	-	2	-	2	-	-	-	1
三重県	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1	-	-	-	-	-	7	-	3	-	2	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	7	-	-	-	-	-	26	-	4	-	8	-	-	-	2
兵庫県	-	-	-	2	-	-	-	-	1	6	-	3	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	1	5	-	-	-	-	-	5	-	1	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
香川県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1
愛媛県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	1	-	-	1	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	1	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年12週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	25	14	320	1	15	1	5	-	-	8	160	-	12	-	-	1	20
北海道	1	2	-	9	-	1	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	6	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
埼玉県	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	2
千葉県	-	-	1	9	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
東京都	-	2	5	107	-	8	1	1	-	-	4	45	-	1	-	-	-	1
神奈川県	-	2	-	16	-	2	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	4
新潟県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	2
愛知県	-	3	1	26	-	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-	-	-	1
三重県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	2	3	62	1	4	-	-	-	-	-	18	-	1	-	-	-	1
兵庫県	-	3	2	11	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	1
広島県	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	1	9	-	-	-	1	-	-	-	10	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	1	7	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数，疾病・都道府県別 2009年12週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	44	13	182
北海道	-	1	-	6
青森県	-	-	-	3
岩手県	-	-	-	1
宮城県	-	1	-	3
秋田県	-	1	-	-
山形県	-	-	1	2
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	1	-	3
栃木県	-	-	1	3
群馬県	-	-	-	3
埼玉県	-	2	-	13
千葉県	-	3	1	24
東京都	-	2	2	24
神奈川県	-	6	1	21
新潟県	-	1	-	3
富山県	-	-	-	1
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	3
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	4
岐阜県	-	1	1	2
静岡県	-	-	-	3
愛知県	-	2	1	8
三重県	-	1	-	1
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	1	2
大阪府	-	2	2	15
兵庫県	-	2	-	1
奈良県	-	1	-	-
和歌山県	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	1
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	1	1	1
広島県	-	1	-	4
山口県	-	-	-	1
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-
福岡県	1	12	-	14
佐賀県	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	1	-	1
宮崎県	-	1	1	1
鹿児島県	-	-	-	4
沖縄県	-	-	-	1

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年12週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	74610	15.63	718	0.24	7019	2.32	22669	7.49	4979	1.65	205	0.07	316	0.10	1658	0.55	87	0.03
北海道	2448	10.78	126	0.89	591	4.16	389	2.74	173	1.22	4	0.03	9	0.06	62	0.44	12	0.08
青森県	808	12.43	8	0.19	108	2.57	290	6.90	55	1.31	23	0.55	10	0.24	16	0.38	2	0.05
岩手県	1470	22.97	3	0.08	50	1.25	149	3.73	30	0.75	3	0.08	1	0.03	12	0.30	-	-
宮城県	3548	36.96	9	0.15	108	1.80	521	8.68	79	1.32	-	-	4	0.07	42	0.70	-	-
秋田県	1363	24.78	10	0.29	144	4.11	290	8.29	41	1.17	1	0.03	1	0.03	13	0.37	-	-
山形県	2008	41.83	7	0.23	111	3.70	169	5.63	91	3.03	3	0.10	4	0.13	25	0.83	-	-
福島県	1871	23.39	14	0.29	73	1.52	281	5.85	46	0.96	1	0.02	10	0.21	23	0.48	-	-
茨城県	1562	13.02	11	0.15	250	3.33	382	5.09	90	1.20	10	0.13	2	0.03	18	0.24	2	0.03
栃木県	958	12.61	6	0.13	67	1.40	164	3.42	55	1.15	6	0.13	-	-	19	0.40	7	0.15
群馬県	1414	14.14	5	0.08	147	2.37	469	7.56	113	1.82	-	-	4	0.06	37	0.60	-	-
埼玉県	5703	23.66	18	0.12	518	3.36	1150	7.47	215	1.40	5	0.03	14	0.09	76	0.49	4	0.03
千葉県	4937	23.62	19	0.14	379	2.85	903	6.79	171	1.29	11	0.08	22	0.17	75	0.56	8	0.06
東京都	3943	13.79	24	0.16	317	2.14	967	6.53	176	1.19	18	0.12	39	0.26	92	0.62	2	0.01
神奈川県	4743	14.96	26	0.13	399	2.02	1228	6.20	376	1.90	8	0.04	42	0.21	137	0.69	6	0.03
新潟県	2795	28.81	26	0.43	305	5.00	410	6.72	134	2.20	1	0.02	4	0.07	44	0.72	1	0.02
富山県	1201	25.02	8	0.28	129	4.45	269	9.28	58	2.00	-	-	2	0.07	13	0.45	-	-
石川県	1303	27.15	11	0.38	43	1.48	301	10.38	63	2.17	2	0.07	3	0.10	7	0.24	-	-
福井県	743	23.22	5	0.23	76	3.45	406	18.45	66	3.00	-	-	2	0.09	9	0.41	-	-
山梨県	381	9.53	4	0.17	52	2.17	145	6.04	33	1.38	-	-	10	0.42	5	0.21	-	-
長野県	1306	14.84	2	0.04	87	1.58	422	7.67	75	1.36	3	0.05	1	0.02	20	0.36	2	0.04
岐阜県	527	6.06	33	0.62	56	1.06	259	4.89	59	1.11	3	0.06	4	0.08	15	0.28	-	-
静岡県	2797	21.19	2	0.02	148	1.72	619	7.20	149	1.73	3	0.03	-	-	36	0.42	3	0.03
愛知県	1847	9.52	47	0.26	363	2.01	1712	9.46	260	1.44	38	0.21	7	0.04	109	0.60	3	0.02
三重県	734	10.19	15	0.33	101	2.24	557	12.38	75	1.67	-	-	2	0.04	39	0.87	-	-
滋賀県	561	10.39	1	0.03	51	1.55	298	9.03	69	2.09	5	0.15	2	0.06	12	0.36	1	0.03
京都府	1357	10.94	13	0.17	107	1.43	478	6.37	83	1.11	1	0.01	2	0.03	23	0.31	-	-
大阪府	2889	10.14	24	0.13	395	2.06	1529	7.96	281	1.46	5	0.03	21	0.11	106	0.55	2	0.01
兵庫県	1667	8.38	14	0.11	173	1.34	1077	8.35	223	1.73	9	0.07	17	0.13	59	0.46	4	0.03
奈良県	493	8.96	11	0.31	30	0.86	193	5.51	53	1.51	2	0.06	7	0.20	11	0.31	-	-
和歌山県	742	14.84	3	0.10	40	1.29	176	5.68	49	1.58	-	-	-	-	10	0.32	-	-
鳥取県	406	14.00	2	0.11	65	3.42	102	5.37	36	1.89	-	-	1	0.05	9	0.47	-	-
島根県	659	17.34	9	0.39	38	1.65	263	11.43	25	1.09	1	0.04	2	0.09	11	0.48	-	-
岡山県	902	10.74	15	0.28	38	0.70	454	8.41	87	1.61	3	0.06	6	0.11	15	0.28	1	0.02
広島県	1068	9.29	15	0.21	155	2.15	530	7.36	88	1.22	-	-	17	0.24	32	0.44	5	0.07
山口県	428	6.03	10	0.20	177	3.54	492	9.84	91	1.82	4	0.08	16	0.32	35	0.70	-	-
徳島県	582	15.32	7	0.30	29	1.26	124	5.39	44	1.91	-	-	1	0.04	17	0.74	1	0.04
香川県	244	5.19	6	0.21	50	1.79	228	8.14	31	1.11	-	-	-	-	18	0.64	-	-
愛媛県	1022	16.75	10	0.27	59	1.59	414	11.19	66	1.78	-	-	2	0.05	27	0.73	1	0.03
高知県	809	16.85	3	0.10	48	1.60	137	4.57	44	1.47	2	0.07	2	0.07	14	0.47	1	0.03
福岡県	2663	13.45	45	0.38	274	2.28	1266	10.55	285	2.38	11	0.09	2	0.02	97	0.81	14	0.12
佐賀県	676	17.33	6	0.26	33	1.43	113	4.91	63	2.74	-	-	4	0.17	14	0.61	-	-
長崎県	1379	19.70	10	0.23	73	1.66	364	8.27	109	2.48	4	0.09	2	0.05	27	0.61	1	0.02
熊本県	1171	14.64	18	0.38	85	1.77	515	10.73	98	2.04	3	0.06	6	0.13	37	0.77	-	-
大分県	386	6.66	12	0.33	140	3.89	421	11.69	103	2.86	3	0.08	1	0.03	49	1.36	1	0.03
宮崎県	1411	24.75	10	0.29	113	3.23	488	13.94	112	3.20	5	0.14	6	0.17	46	1.31	-	-
鹿児島県	2505	26.94	30	0.55	197	3.58	461	8.38	112	2.04	4	0.07	-	-	37	0.67	1	0.02
沖縄県	180	3.10	5	0.15	27	0.79	94	2.76	144	4.24	-	-	2	0.06	8	0.24	2	0.06

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年12週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	99	0.03	1770	0.58	5	0.01	286	0.43	7	0.02	12	0.03	187	0.41	10	0.02	400	
北海道	5	0.04	34	0.24	-	-	9	0.31	-	-	-	-	8	0.35	-	-	10	
青森県	1	0.02	22	0.52	-	-	11	1.00	-	-	-	-	6	1.00	-	-	1	
岩手県	-	-	6	0.15	-	-	11	0.79	-	-	-	-	7	0.35	-	-	1	
宮城県	-	-	16	0.27	1	0.08	2	0.17	-	-	-	-	19	1.58	-	-	3	
秋田県	-	-	7	0.20	-	-	2	0.29	-	-	-	-	3	0.38	-	-	-	
山形県	1	0.03	53	1.77	-	-	-	-	-	-	2	0.20	1	0.10	-	-	1	
福島県	1	0.02	6	0.13	-	-	10	0.83	1	0.14	-	-	11	1.57	-	-	12	
茨城県	-	-	9	0.12	-	-	18	1.06	-	-	-	-	2	0.15	-	-	-	
栃木県	-	-	8	0.17	-	-	5	0.42	-	-	-	-	5	0.71	-	-	13	
群馬県	3	0.05	25	0.40	-	-	11	0.79	-	-	-	-	4	0.50	-	-	-	
埼玉県	1	0.01	89	0.58	2	0.05	4	0.10	-	-	-	-	10	1.11	1	0.11	6	
千葉県	3	0.02	66	0.50	-	-	9	0.27	-	-	1	0.11	-	-	2	0.22	2	
東京都	11	0.07	77	0.52	-	-	11	0.30	-	-	-	-	4	0.17	1	0.04	7	
神奈川県	4	0.02	110	0.56	-	-	35	0.88	2	0.25	-	-	1	0.13	-	-	5	
新潟県	1	0.02	24	0.39	-	-	6	0.67	-	-	-	-	2	0.17	4	0.33	1	
富山県	-	-	4	0.14	-	-	5	0.71	-	-	-	-	2	0.40	-	-	3	
石川県	1	0.03	10	0.34	-	-	-	-	-	-	1	0.20	-	-	-	-	10	
福井県	1	0.05	42	1.91	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	1	0.04	-	-	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	2	0.04	-	-	3	0.27	-	-	1	0.09	1	0.09	-	-	7	
岐阜県	1	0.02	44	0.83	-	-	2	0.18	-	-	-	-	2	0.40	-	-	7	
静岡県	1	0.01	14	0.16	-	-	1	0.05	1	0.10	-	-	17	1.70	-	-	5	
愛知県	5	0.03	121	0.67	-	-	7	0.21	-	-	2	0.13	6	0.40	-	-	10	
三重県	1	0.02	11	0.24	-	-	5	0.42	-	-	-	-	2	0.22	-	-	2	
滋賀県	2	0.06	22	0.67	-	-	1	0.13	-	-	1	0.14	1	0.14	-	-	-	
京都府	6	0.08	14	0.19	-	-	4	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
大阪府	7	0.04	101	0.53	-	-	11	0.22	1	0.07	-	-	10	0.71	2	0.14	46	
兵庫県	3	0.02	36	0.28	-	-	12	0.34	-	-	-	-	-	-	-	-	16	
奈良県	1	0.03	17	0.49	-	-	1	0.11	-	-	1	0.17	4	0.67	-	-	3	
和歌山県	-	-	10	0.32	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.18	-	-	3	
鳥取県	-	-	4	0.21	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	3	0.13	3	0.13	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.13	-	-	2	
岡山県	1	0.02	18	0.33	-	-	2	0.17	-	-	-	-	1	0.20	-	-	7	
広島県	-	-	23	0.32	-	-	15	0.79	-	-	-	-	4	0.19	-	-	6	
山口県	11	0.22	10	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	7	0.78	-	-	24	
徳島県	-	-	3	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
香川県	-	-	7	0.25	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	6	
愛媛県	-	-	43	1.16	-	-	7	0.88	-	-	-	-	9	1.50	-	-	5	
高知県	1	0.03	78	2.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
福岡県	2	0.02	227	1.89	-	-	5	0.19	-	-	-	-	1	0.07	-	-	103	
佐賀県	-	-	60	2.61	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33	-	-	14	
長崎県	1	0.02	99	2.25	2	0.25	6	0.75	-	-	1	0.08	1	0.08	-	-	7	
熊本県	10	0.21	50	1.04	-	-	16	1.78	-	-	1	0.07	1	0.07	-	-	4	
大分県	3	0.08	28	0.78	-	-	4	0.80	-	-	-	-	3	0.27	-	-	3	
宮崎県	4	0.11	73	2.09	-	-	7	1.17	-	-	-	-	-	-	-	-	12	
鹿児島県	2	0.04	21	0.38	-	-	8	1.14	-	-	-	-	4	0.33	-	-	8	
沖縄県	1	0.03	22	0.65	-	-	13	1.30	2	0.29	1	0.14	23	3.29	-	-	15	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

注 報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年12週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年12週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第12号 2009年4月3日発行
 発行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課
 厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

< 国立感染症研究所 感染症情報センター >

<http://www.mhlw.go.jp/>

< 厚生労働省 >

<http://www.forth.go.jp/>

< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。